

高齢者の暮らしと福祉に関するアンケート調査

調査結果速報

◇ 調査概要

1 調査目的

高齢者の生活の状況や意識等を把握し、「第8期北広島町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」の策定に係る基礎資料とするため。

2 調査方法

- (1) 調査地域 北広島町全域
- (2) 調査方法 郵送法
- (3) 調査対象 2,050 人
(市内に居住する要介護1から5の認定を受けていない65歳以上の市民の中から無作為抽出)
- (4) 調査時期 令和2年2月10日～令和2年2月28日(3月10日回収分まで含む)

3 回収結果

有効回収数 1,499 人 (73.1%)

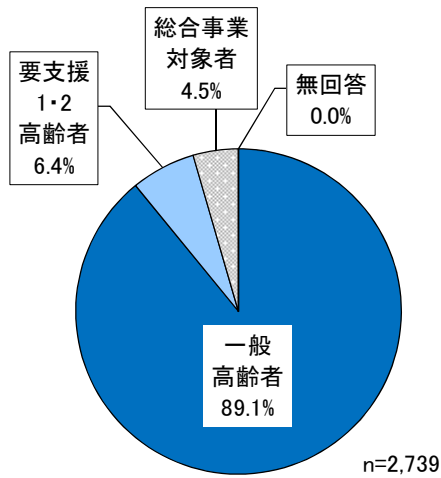
4 報告書の見方

- 本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比(%)で示してある。これらの数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- 2つ以上の回答を要する(複数回答)を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- グラフ中の「n」は質問に対する回答数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
- 本調査は、年齢別の分析精度を高めるため、人口比率の低い年齢層の抽出率を高くし、対象者の抽出を行った。そのため、年齢層別回答数の母集団に占める割合の差を調整するために、回収数の母集団比率を基準とした係数を乗じ、母集団の日常生活圏域比率に補正した規正標本数をもって集計を行っている。

◇ 調査結果

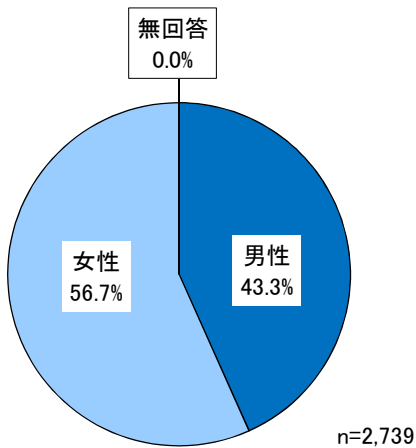
1 属性

(1) 対象者区分



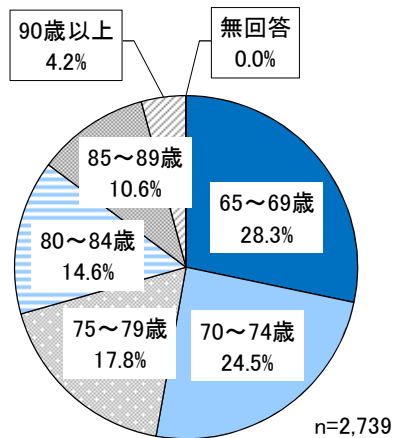
	回答数	規正標本数	割合
一般高齢者	1,319	2,440	89.1%
要支援1・2高齢者	97	176	6.4%
総合事業対象者	83	123	4.5%
無回答	-	-	-

(2) 性別



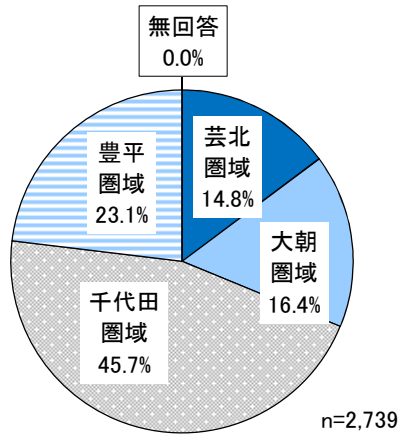
	回答数	規正標本数	割合
男性	638	1,186	43.3%
女性	861	1,552	56.7%
無回答	-	-	-

(3) 年齢



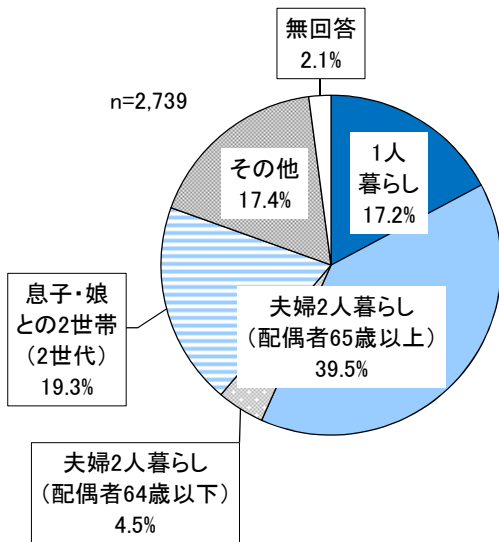
	回答数	規正標本数	割合
65~69歳	196	774	28.3%
70~74歳	354	671	24.5%
75~79歳	380	487	17.8%
80~84歳	387	400	14.6%
85~89歳	146	291	10.6%
90歳以上	36	115	4.2%
無回答	-	-	-

(4) 日常生活圏域



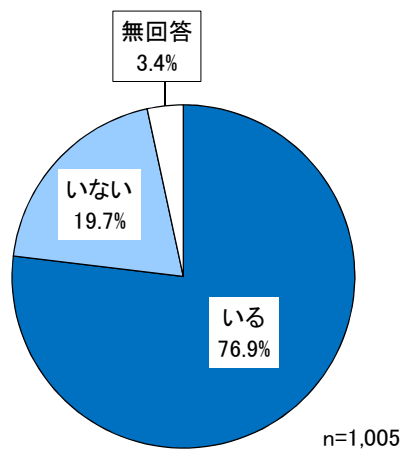
	回答数	規正標本数	割合
芸北圏域	221	405	14.8%
大朝圏域	239	450	16.4%
千代田圏域	677	1,252	45.7%
豊平圏域	362	632	23.1%
無回答	-	-	-

(5) 家族構成



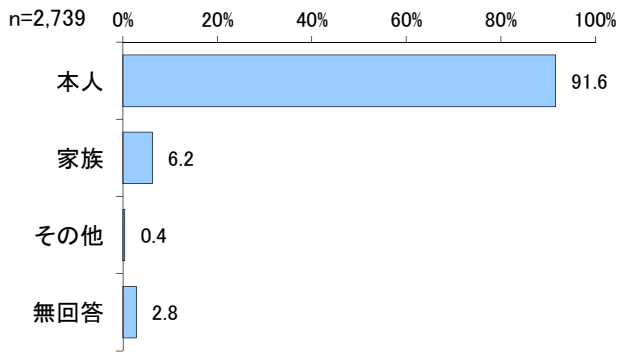
	回答数	規正標本数	割合
1人暮らし	289	472	17.2%
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	600	1,081	39.5%
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	45	123	4.5%
息子・娘との2世帯 (2世代)	286	529	19.3%
その他	245	476	17.4%
無回答	34	57	2.1%

(6) 64歳以下の同居家族の有無



	回答数	規正標本数	割合
いる	426	774	76.9%
いない	87	198	19.7%
無回答	18	34	3.4%

(7) 調査回答者

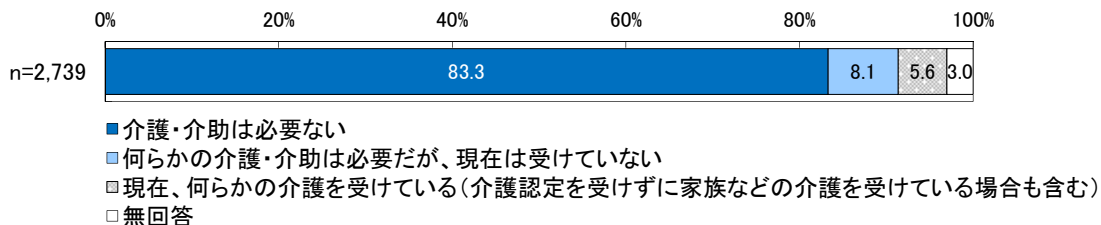


	回答数	規正標本数	割合
本人	1,375	2,510	91.6%
家族	91	171	6.2%
その他	6	11	0.4%
無回答	49	78	2.8%

2 生活の状況

問 1-2 あなたは、普段の生活で介護・介助が必要です。【〇は1つ】

【介護・介助の必要性】

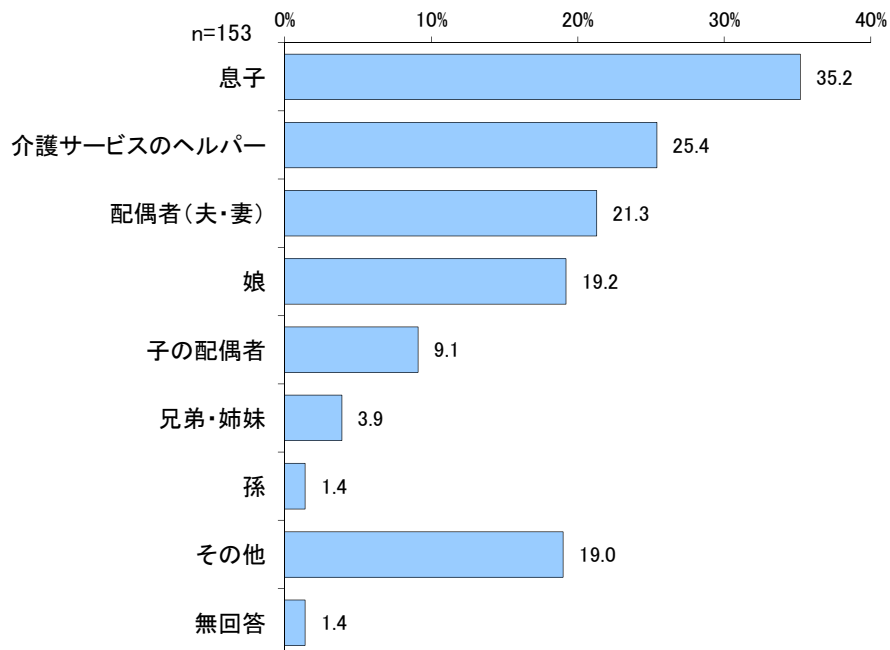


介護・介助の必要性について、『介護・介助が必要』（「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」＋「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」）と回答した人の割合が 13.7% となっている。

問 1-2 で「3 現在、何らかの介護を受けている」と回答した人のみ回答

問 1-2-1 あなたは誰から介護・介助を受けていますか。【〇はいくつでも】

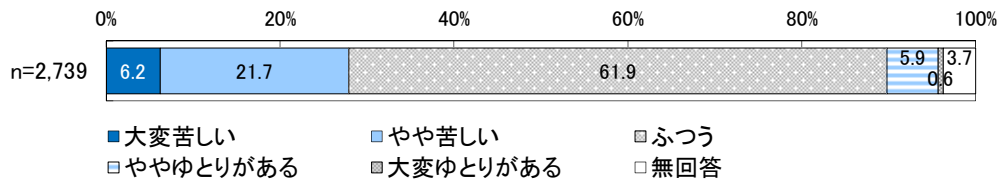
【介護者・介助者】



現在、何らかの介護を受けている人の介護者・介助者について、「息子」と回答した人の割合が 35.2% と最も高く、「介護サービスのヘルパー」(25.4%)、「配偶者(夫・妻)」(21.3%) が続いている。

問 1-3 あなたは、現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。【〇は1つ】

【暮らしの経済的状況】



暮らしの経済的状況について、『苦しい』（「大変苦しい」 + 「やや苦しい」）と回答した人の割合が 27.9%、『ゆとりがある』（「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」）と回答した人の割合が 6.5%となっている。

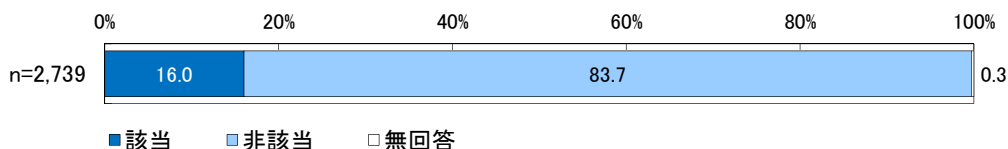
3 運動器機能

■運動器機能が低下している人

問 2-1 ～問 2-5 で下表の選択肢を 3 問以上回答した人が、運動器機能が低下している人に該当する。

設問		該当選択肢
問 2-1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか	3 できない
問 2-2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか	3 できない
問 2-3	15 分位続けて歩いているか	3 できない
問 2-4	過去 1 年間に転んだ経験があるか	1 何度もある 2 1 度ある
問 2-5	転倒に対する不安は大きいか	1 とても不安である 2 やや不安である

【運動器機能の低下】



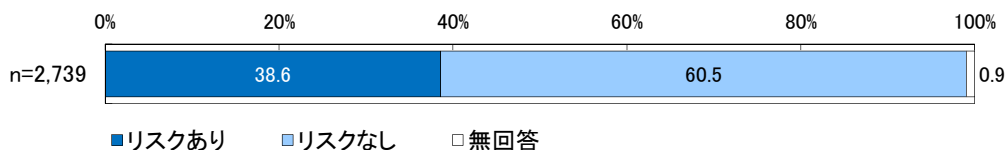
運動器機能が低下している人の割合が 16.0%となっている。

■転倒リスクが高い人

問 2-4 で下表の選択肢を回答した人が、転倒リスクが高い人に該当する。

設問		該当選択肢
問 2-4	過去 1 年間に転んだ経験があるか	1 何度もある 2 1 度ある

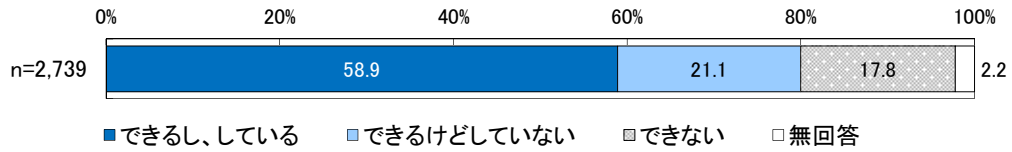
【転倒リスク】



転倒リスクが高い人の割合が 38.6%となっている。

問2-1 あなたは、階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。【〇は1つ】

【手すりや壁につたわず階段を昇る状況】

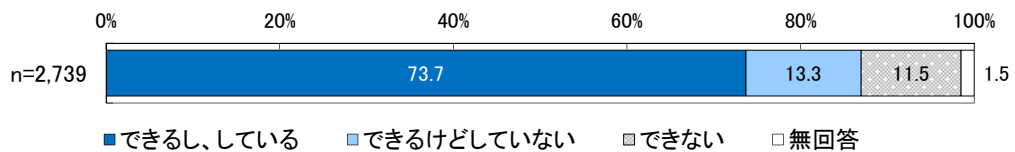


手すりや壁につたわず階段を昇る状況について、「できない」と回答した人の割合が17.8%となっている。

問2-2 あなたは、椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

【〇は1つ】

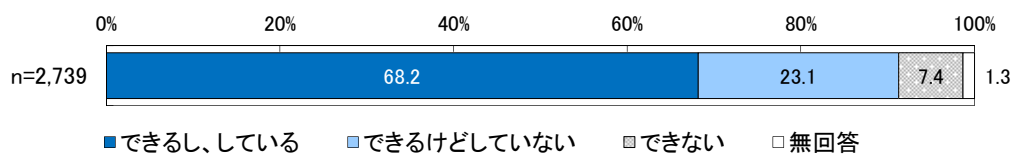
【椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がる状況】



椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がる状況について、「できない」と回答した人の割合が11.5%となっている。

問2-3 あなたは、15分位続けて歩いていますか。【〇は1つ】

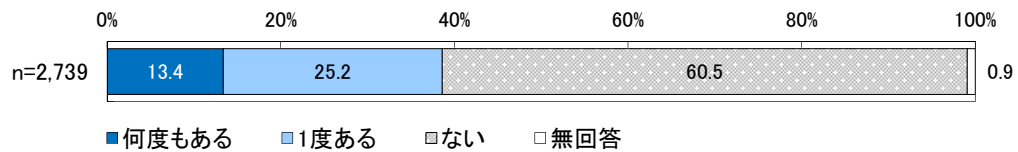
【15分間程度の歩行状況】



15分間程度の歩行状況について、「できない」と回答した人の割合が7.4%となっている。

問2-4 あなたは、過去1年間に転んだ経験がありますか。【〇は1つ】

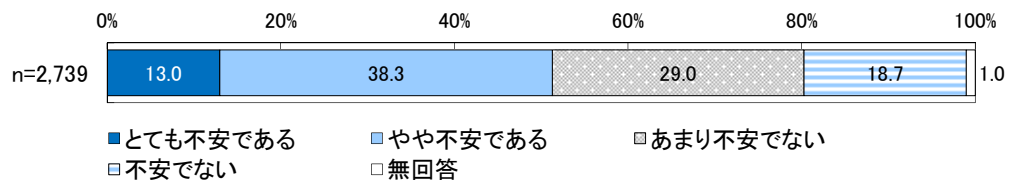
【過去1年間の転倒経験】



過去1年間の転倒経験について、『ある』（「何度もある」＋「1度ある」）と回答した人の割合が38.6%となっている。

問2-5 あなたは、転倒に対する不安は大きいですか。【〇は1つ】

【転倒に対する不安の程度】



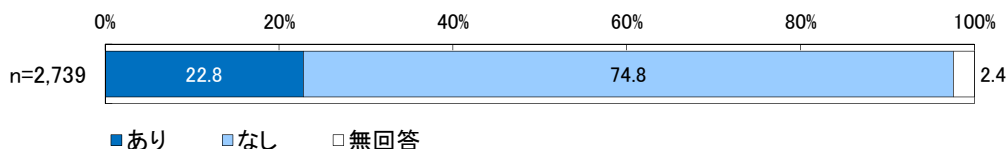
転倒に対する不安の程度について、『不安である』（「とても不安である」＋「やや不安である」）と回答した人の割合が51.3%となっている。

■閉じこもり傾向がある人

問 2-6 で下表の選択肢を回答した人が、閉じこもり傾向がある人に該当する。

設問	該当選択肢
問 2-6 週に1回以上は外出しているか	1 ほとんど外出しない 2 週1回

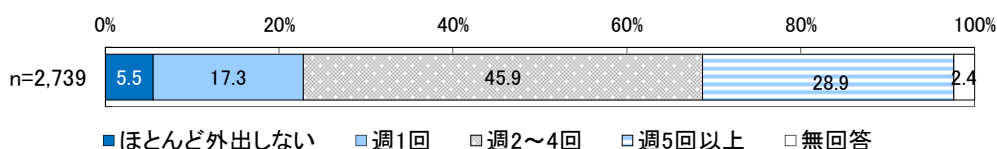
【閉じこもり傾向】



閉じこもり傾向がある人の割合が 22.8%となっている。

問 2-6 あなたは、週に1回以上は外出していますか。【〇は1つ】

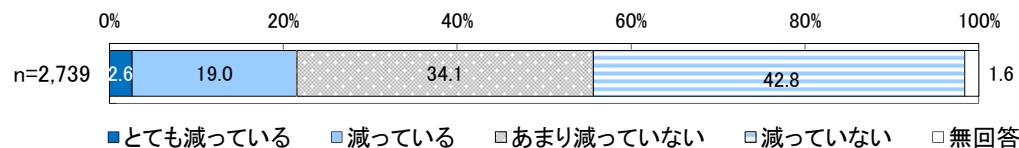
【外出頻度】



外出頻度について、『週1回以下』（「ほとんど外出しない」 + 「週1回」）と回答した人の割合が 22.8%となっている。

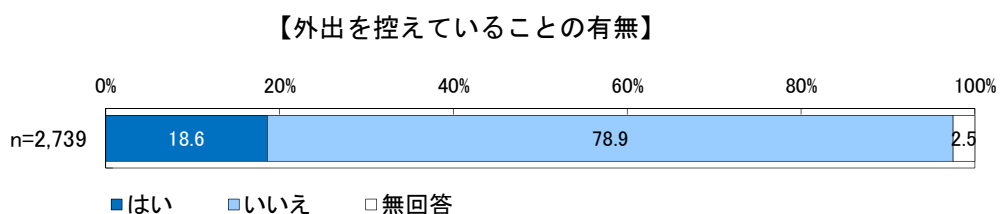
問 2-7 あなたは、昨年と比べて外出の回数が減っていますか。【〇は1つ】

【昨年と比較した外出回数の増減】



昨年と比較した外出回数の増減について、『減っている』（「とても減っている」 + 「減っている」）と回答した人の割合が 21.6%となっている。

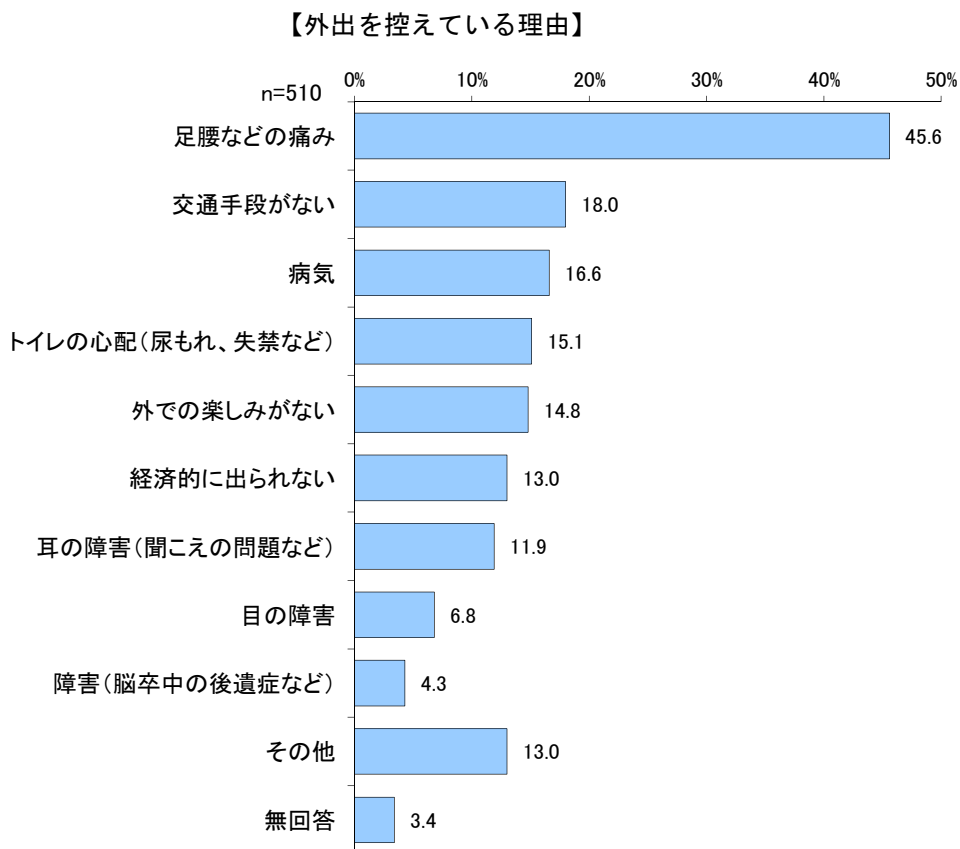
問2-8 あなたは、外出を控えていますか。【〇は1つ】



外出を控えていることの有無について、「はい（外出を控えている）」と回答した人の割合が18.6%となっている。

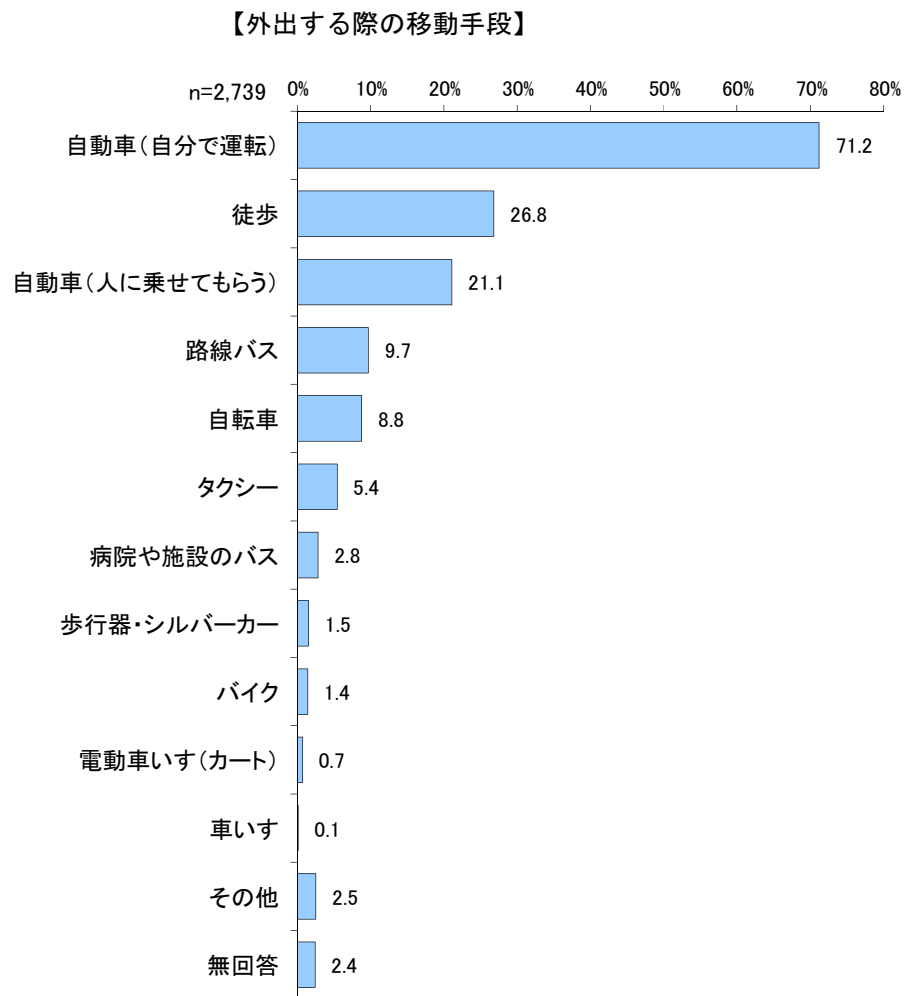
問2-8で「1 はい」と回答した人のみ回答

問2-8-1 あなたが外出を控えている理由は、次のどれですか。【〇はいくつでも】



外出を控えている人の外出を控えている理由について、「足腰などの痛み」と回答した人の割合が45.6%と最も高く、「交通手段がない」(18.0%)、「病気」(16.6%)が続いている。

問2-9 外出する際の移動手段は何ですか。【〇はいくつでも】



外出する際の移動手段について、「自動車（自分で運転）」と回答した人の割合が71.2%と最も高く、「徒歩」（26.8%）、「自動車（人に乗せてもらう）」（21.1%）が続いている。

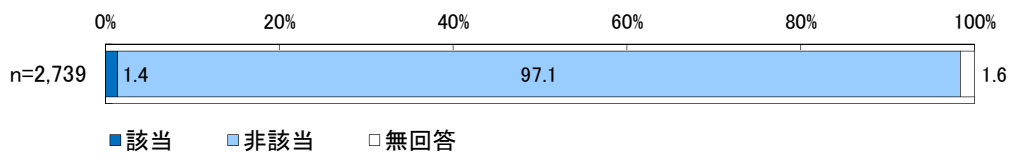
4 食事の状況

■低栄養が疑われる人

BMIが18.5未満、問3-6で下表の選択肢を回答した人が、低栄養が疑われる人に該当する。

設問		該当選択肢
問3-1	BMI	18.5未満
問3-6	6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか	1 はい

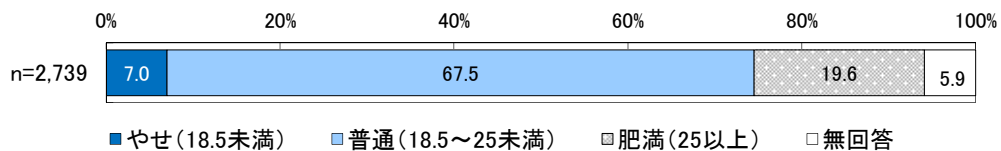
【低栄養】



低栄養が疑われる人の割合が1.4%となっている。

問3-1 あなたの身長と体重をお教えてください。【数字で記入】

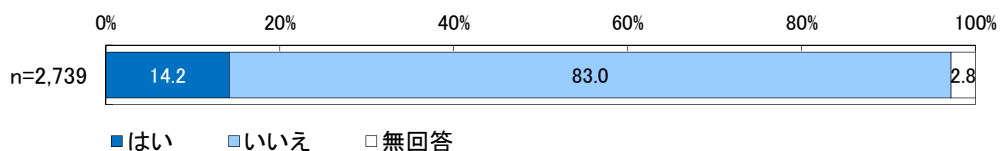
【BMI】



BMIについて、「やせ」に該当する人の割合が7.0%、「普通」に該当する人の割合が67.5%、「肥満」に該当する人の割合が19.6%となっている。

問3-6 あなたは、6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。【○は1つ】

【6か月間での2～3kg以上の体重減少の有無】



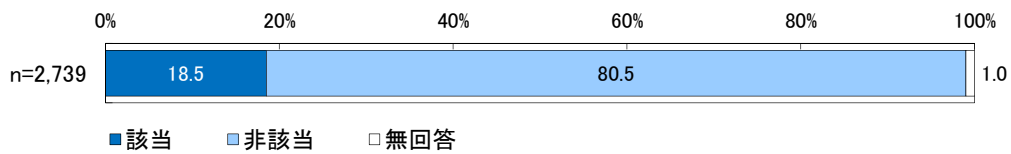
6か月間での2～3kg以上の体重減少の有無について、「はい(あった)」と回答した人の割合が14.2%となっている。

■口腔機能が低下している人

問3-2～問3-4で下表の選択肢を2問以上回答した人が、口腔機能が低下している人に該当する。

設問		該当選択肢
問3-2	半年前に比べて固いものが食べにくくなったか	1 はい
問3-3	お茶や汁物等でむせることがあるか	1 はい
問3-4	口の渇きが気になるか	1 はい

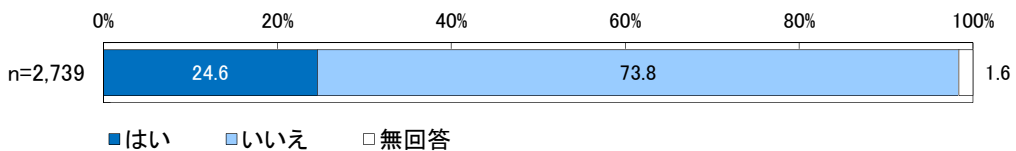
【口腔機能の低下】



口腔機能が低下している人の割合が18.5%となっている。

問3-2 あなたは、半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。【〇は1つ】

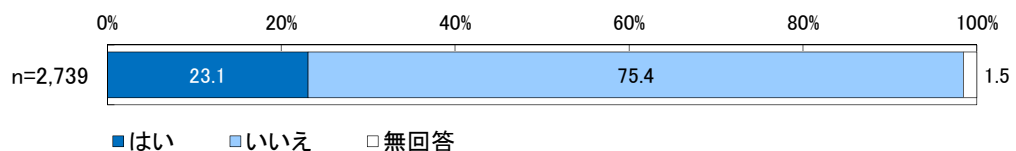
【半年前と比較した固いものの食べにくさ】



半年前と比較した固いものの食べにくさについて、「はい（食べにくくなった）」と回答した人の割合が24.6%となっている。

問3-3 あなたは、お茶や汁物等でむせることがありますか。【〇は1つ】

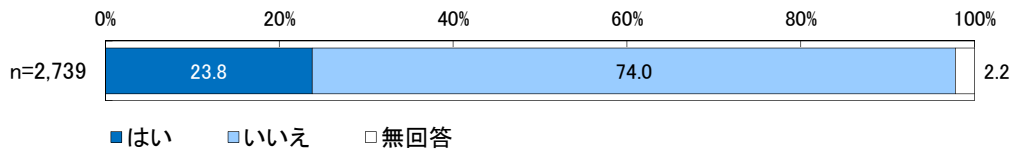
【お茶や汁物等でむせることの有無】



お茶や汁物等でむせることの有無について、「はい（むせることがある）」と回答した人の割合が23.1%となっている。

問3-4 あなたは、口の渇きが気になりますか。【〇は1つ】

【口渇の有無】

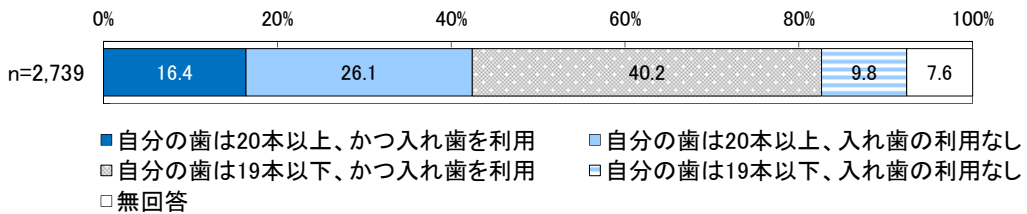


口渇の有無について、「はい（口渇がある）」と回答した人の割合が23.8%となっている。

問3-5 あなたの歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。【〇は1つ】

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

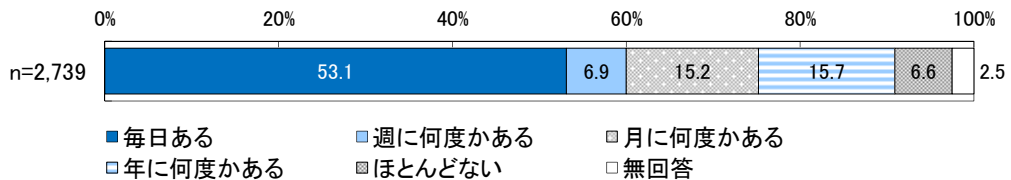
【歯の数と入れ歯の利用状況】



歯の数と入れ歯の利用状況について、『自分の歯が20本以上ある』（「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」＋「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」）と回答した人の割合が42.5%となっている。

問3-7 あなたは、どなたかと食事をとる機会がありますか。【〇は1つ】

【誰かと食事をとる機会の有無】



誰かと食事をとる機会の有無について、「ほとんどない」、「年に何度かある」と回答した頻度の少ない人の割合が22.3%となっている。

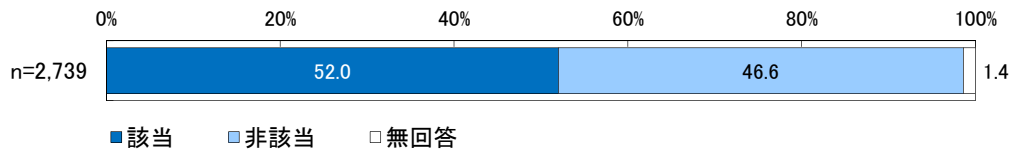
5 認知機能

■認知機能が低下している人

問 4-1 で下表の選択肢を回答した人が、認知機能が低下している人に該当する。

設問	該当選択肢
問 4-1 物忘れが多いと感じるか	1 はい

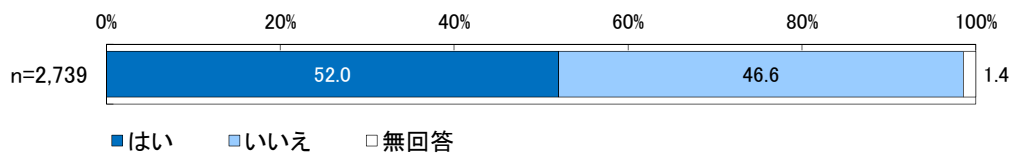
【認知機能の低下】



認知機能が低下している人の割合が 52.0%となっている。

問 4-1 あなたは、物忘れが多いと感じますか。【〇は1つ】

【物忘れの多さ】

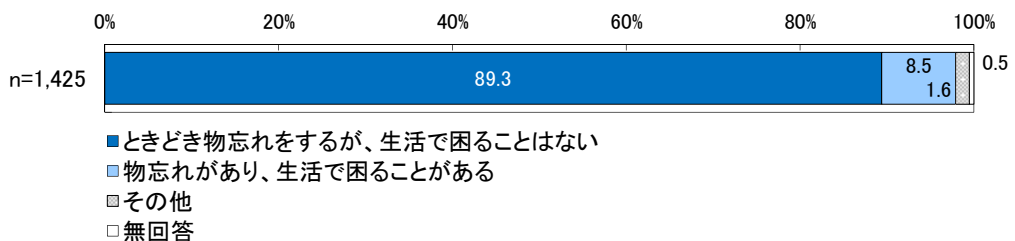


物忘れが多さについて、「はい（物忘れが多いと感じる）」と回答した人の割合が 52.0%となっている。

問 4-1 で「1 はい」と回答した人のみ回答

問 4-1-1 それは、どのような状態ですか。【〇は1つ】

【物忘れが多いと感じる状態】



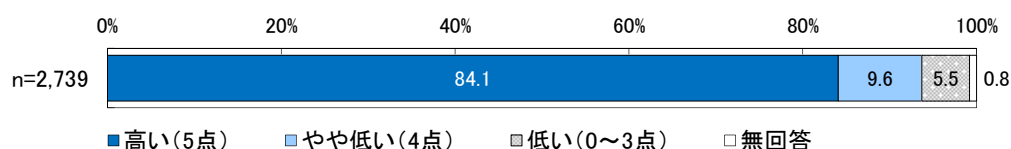
物忘れが多いと感じる人のうち、「物忘れがあり、生活で困ることがある」と回答した人の割合が 8.5%となっている。

■手段的自立度（IADL）

問 4-2～問 4-6 で下表の選択肢を回答した場合それぞれ 1 点とし、合計点数が 5 点の人は自立度が高い、4 点の人は自立度がやや低い、0～3 点の人は自立度が低い人に該当する。

設問	該当選択肢
問 4-2 自家用車やバスを使って1人で外出	1 できるし、している 2 できるけどしていない
問 4-3 食品・日用品の買物	1 できるし、している 2 できるけどしていない
問 4-4 食事の用意	1 できるし、している 2 できるけどしていない
問 4-5 請求書の支払い	1 できるし、している 2 できるけどしていない
問 4-6 預貯金のおし入れ	1 できるし、している 2 できるけどしていない

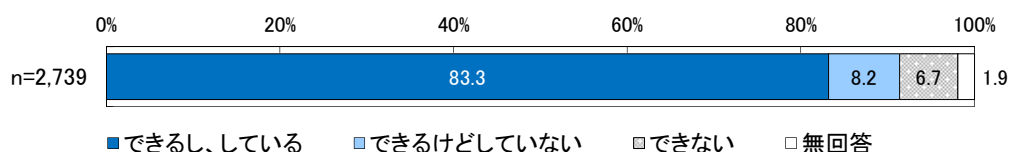
【手段的自立度（IADL）】



手段的自立度（IADL）が低い人の割合が 5.5%となっている。

問 4-2 あなたは、自家用車やバスを使って 1 人で外出していますか。【○は 1 つ】

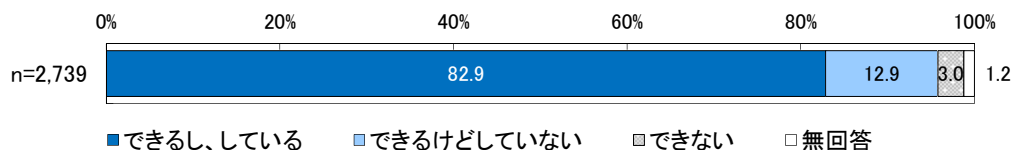
【自家用車やバスの利用による 1 人での外出状況】



自家用車やバスの利用による 1 人での外出状況について、「できない」と回答した人の割合が 6.7%となっている。

問 4-3 あなたは、自分で食品・日用品の買物をしていますか。【〇は1つ】

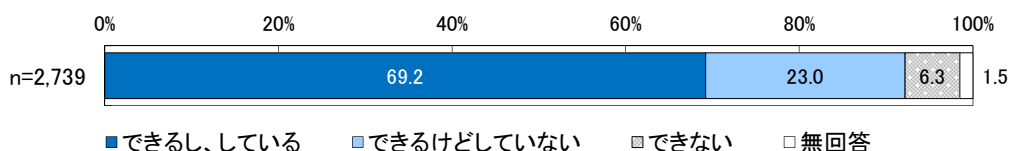
【食品・日用品の買物状況】



食品・日用品の買物状況について、「できない」と回答した人の割合が3.0%となっている。

問 4-4 あなたは、自分で食事の用意をしていますか。【〇は1つ】

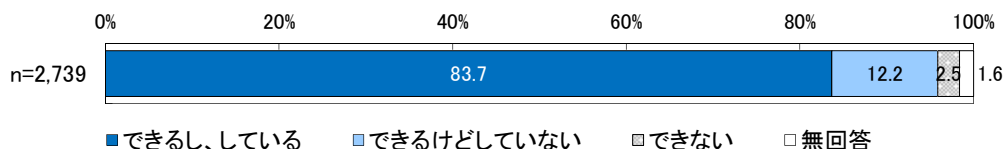
【食事の用意の状況】



食事の用意の状況について、「できない」と回答した人の割合が6.3%となっている。

問 4-5 あなたは、自分で請求書の支払いをしていますか。【〇は1つ】

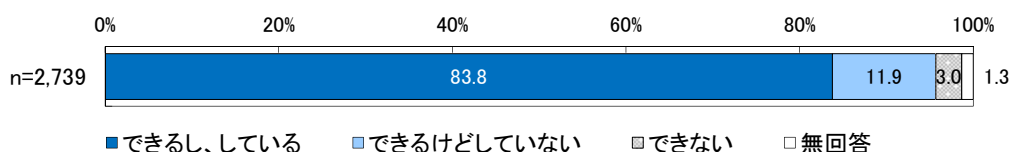
【請求書の支払い状況】



請求書の支払い状況について、「できない」と回答した人の割合が2.5%となっている。

問 4-6 あなたは、自分で預貯金の出し入れをしていますか。【〇は1つ】

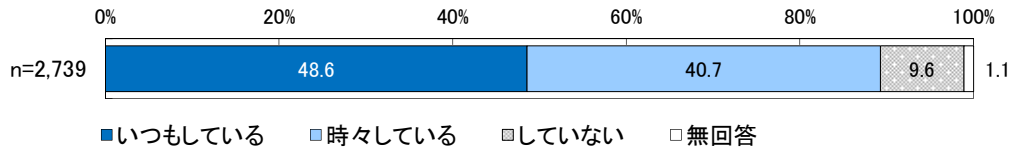
【預貯金の出し入れの状況】



預貯金の出し入れの状況について、「できない」と回答した人の割合が3.0%となっている。

問 4-7 あなたは、自分で部屋の掃除をしていますか。【〇は1つ】

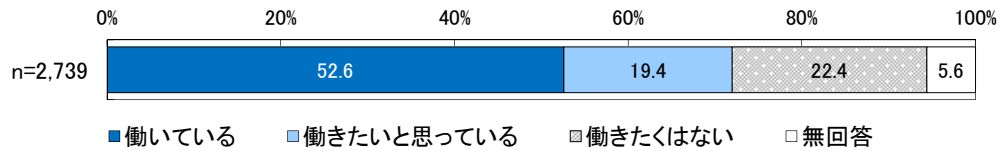
【部屋の掃除の状況】



部屋の掃除の状況について、「していない」と回答した人の割合が9.6%となっている。

問 4-8 あなたは、働きたいと思いますか。【〇は1つ】

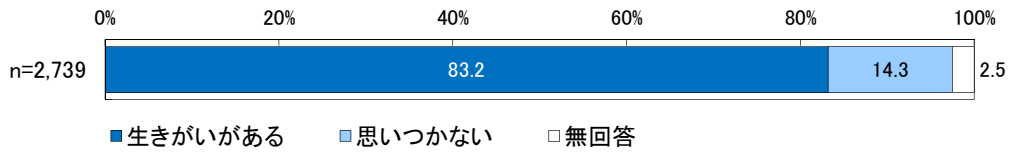
【就労希望】



就労希望について、「働いている」と回答した人の割合が52.6%、「働きたいと思っている」と回答した人の割合が19.4%と、両項目を合わせると70%を超えている。

問4-9 あなたは、生きがいがありますか。【〇は1つ】

【生きがいの有無】

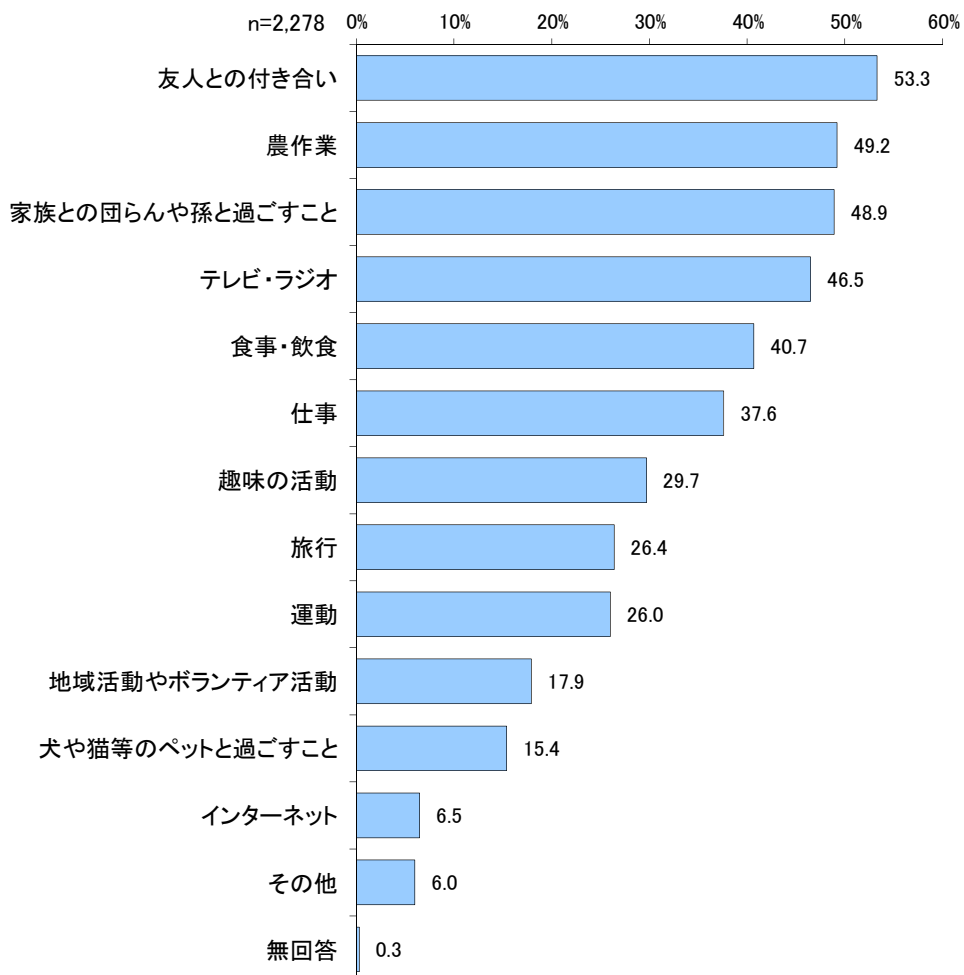


生きがいの有無について、「生きがいがある」と回答した人の割合が83.2%となっている。

問4-9で「1 生きがいがある」と回答した人のみ回答

問4-9-1 生きがいは、どのようなことですか。【〇はいくつでも】

【生きがいの内容】



生きがいがある人のその内容について、「友人との付き合い」と回答した人の割合が53.3%と最も高く、「農作業」(49.2%)、「家族との団らんや孫と過ごすこと」(48.9%)、「テレビ・ラジオ」(46.5%)が続いている。

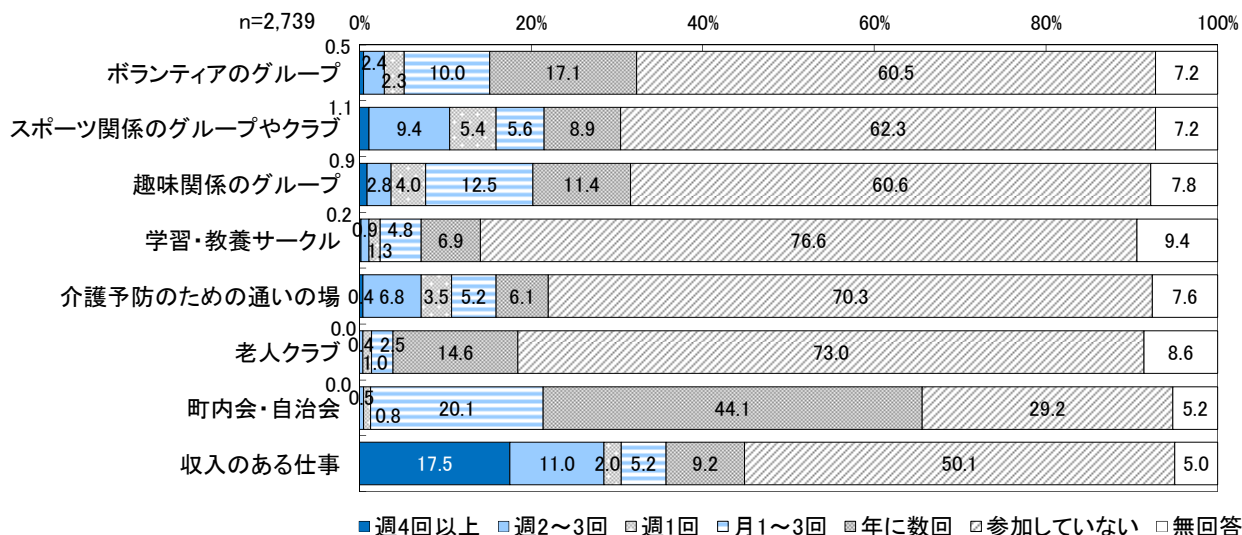
6 地域活動

問5-1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※参加していない場合は、「参加していない」に○をしてください。

【○はそれぞれ1つ】

【グループ活動等への参加頻度】

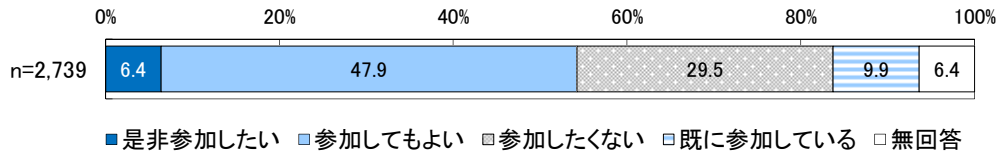


グループ活動等への参加頻度について、『参加している』（「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」）と回答した人の割合は、「町内会・自治会」で65.5%、「収入のある仕事」で44.9%、「ボランティアのグループ」で32.3%、「趣味関係のグループ」で31.6%、「スポーツ関係のグループやクラブ」で30.4%、「介護予防のための通いの場」で22.0%、「老人クラブ」で18.5%、「学習・教養サークル」で14.1%となっている。

一方、週一回以上の参加頻度が高い人の割合は、「収入のある仕事」で30.5%、「スポーツ関係のグループやクラブ」で15.9%、「介護予防のための通いの場」で10.7%となっている。

問5-2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加したいと思いますか。
 (1) その活動に、参加者として参加してみたいと思いますか。【〇は1つ】

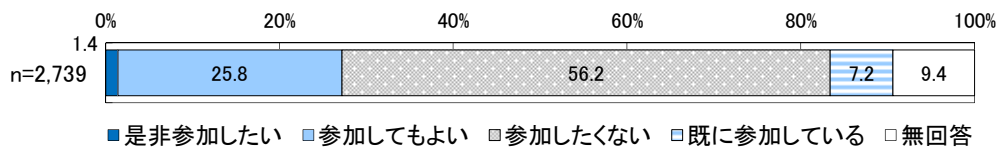
【地域づくりの活動への参加者としての参加意向】



地域づくりの活動への参加者としての参加意向について、『参加したい』（「是非参加したい」＋「参加してもよい」）と回答した人の割合が54.3%となっている。

(2) その活動に、企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。【〇は1つ】

【地域づくりの活動への企画・運営としての参加意向】

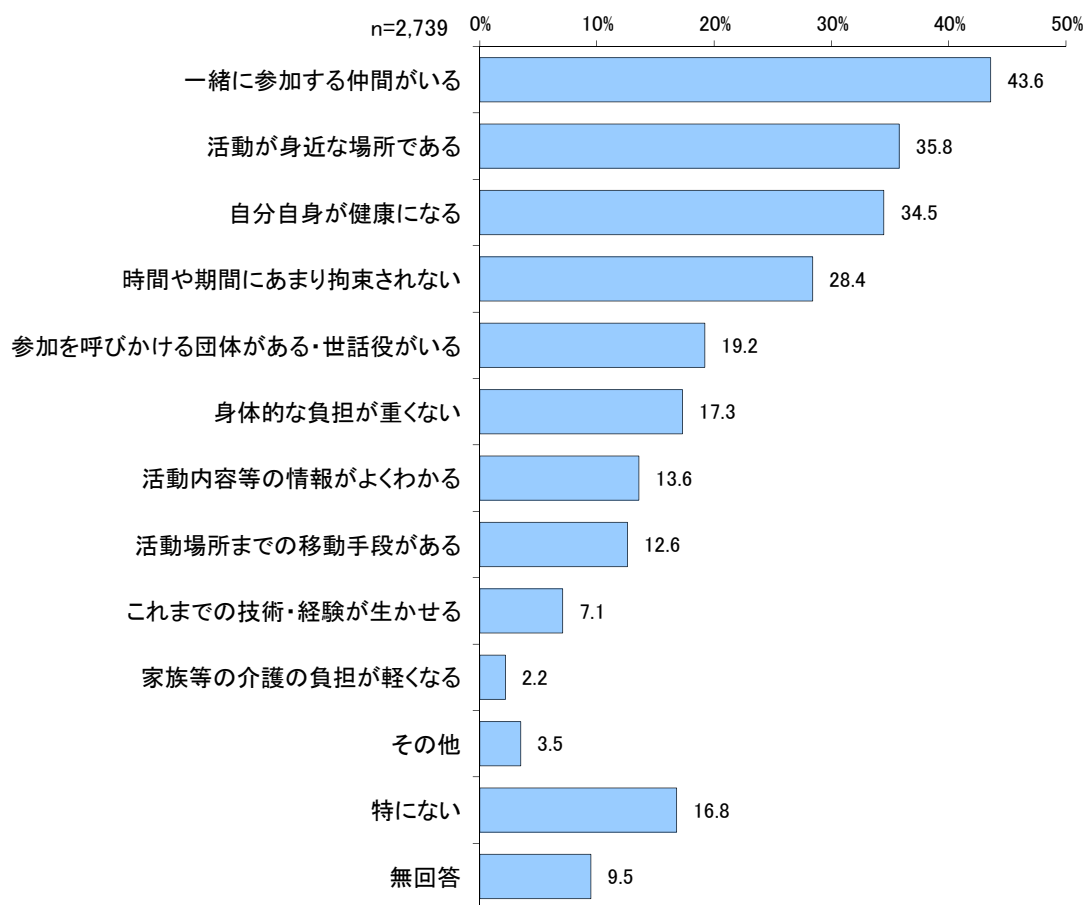


地域づくりの活動への企画・運営としての参加意向について、『参加したい』（「是非参加したい」＋「参加してもよい」）と回答した人の割合が27.2%となっている。

問5-3 どのような状況であったら、地域の活動等に参加しやすいと思いますか。

【〇はいくつでも】

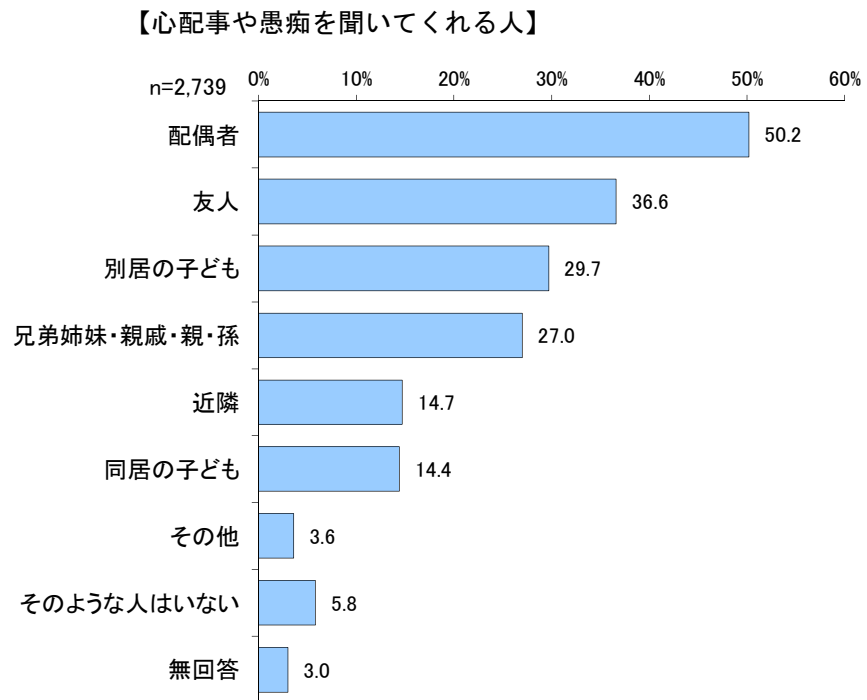
【地域活動に参加しやすくするために必要なこと】



地域活動にしやすくするために必要なことについて、「一緒に参加する仲間がいる」と回答した人の割合が43.6%と最も高く、「活動が身近な場所である」(35.8%)、「自分自身が健康になる」(34.5%)が続いている。

7 たすけあいの状況

問6-1 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人は誰ですか。【〇はいくつでも】

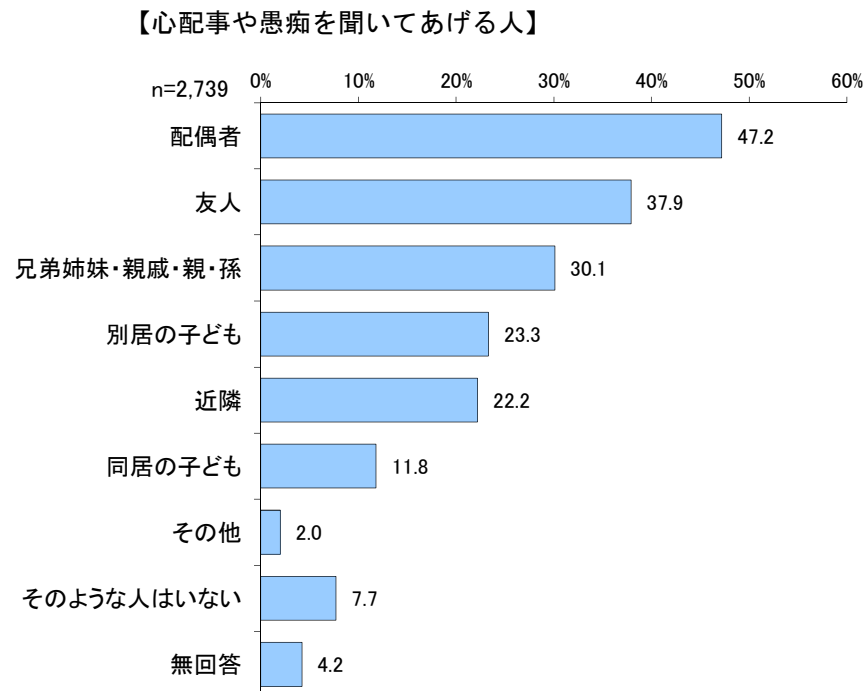


心配事や愚痴を聞いてくれる人について、「配偶者」と回答した人の割合が50.2%と最も高く、「友人」(36.6%)、「別居の子ども」(29.7%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(27.0%)が続いている。

一方、「そのような人はいない」と回答した人の割合が5.8%となっている。

問6-2 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人は誰ですか。

【〇はいくつでも】



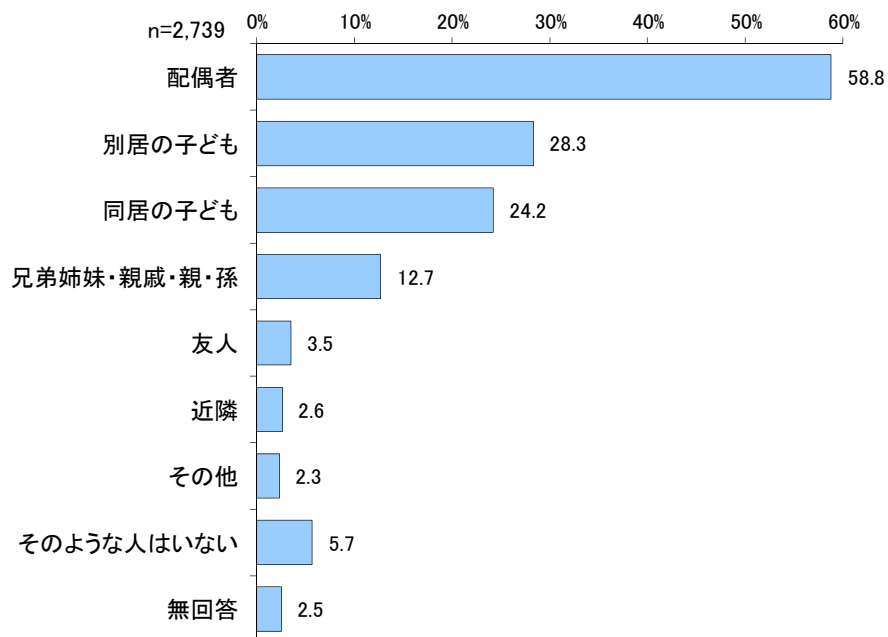
心配事や愚痴を聞いてあげる人について、「配偶者」と回答した人の割合が47.2%と最も高く、「友人」(37.9%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(30.1%)が続いている。

一方、「そのような人はいない」と回答した人の割合が7.7%となっている。

問6-3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人は誰ですか。

【〇はいくつでも】

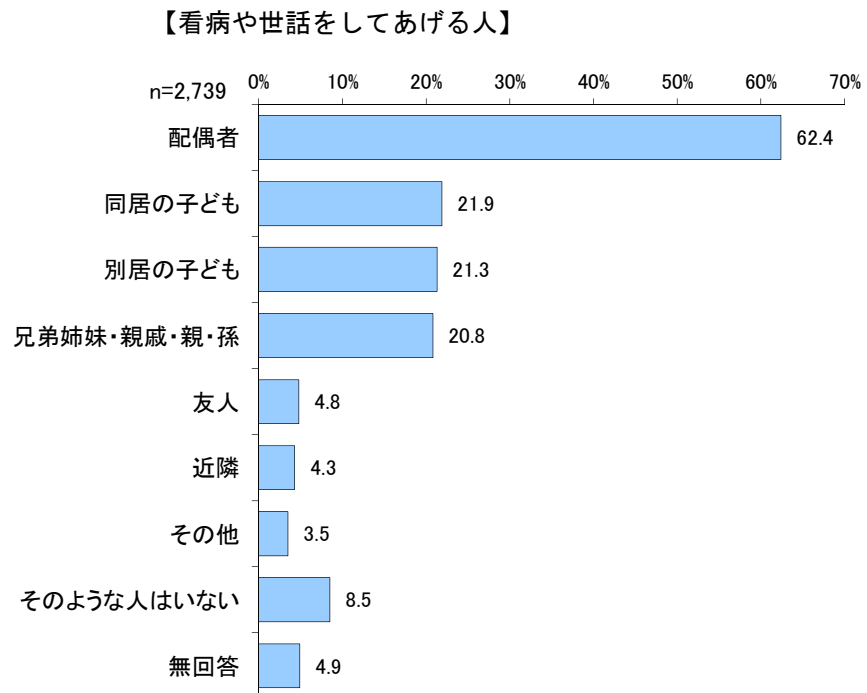
【看病や世話をしてくれる人】



看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」と回答した人の割合が58.8%と最も高く、「別居の子ども」(28.3%)、「同居の子ども」(24.2%)が続いている。

一方、「そのような人はいない」と回答した人の割合が5.7%となっている。

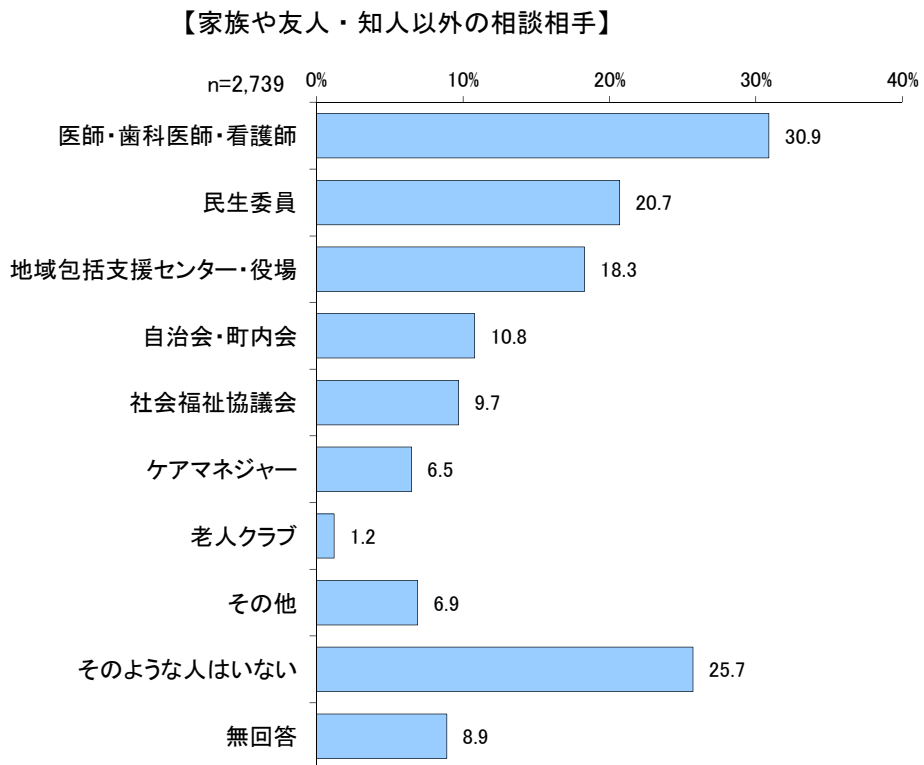
問6-4 反対に、病気で数日間寝込んだときに、あなたが看病や世話をしてくれる人は誰ですか。【〇はいくつでも】



看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」と回答した人の割合が62.4%と最も高く、「同居の子ども」(21.9%)、「別居の子ども」(21.3%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(20.8%)が続いている。

一方、「そのような人はいない」と回答した人の割合が8.5%となっている。

問6-5 家族や友人・知人以外で、あなたが何かあったときに相談する相手を教えてください。【〇はいくつでも】

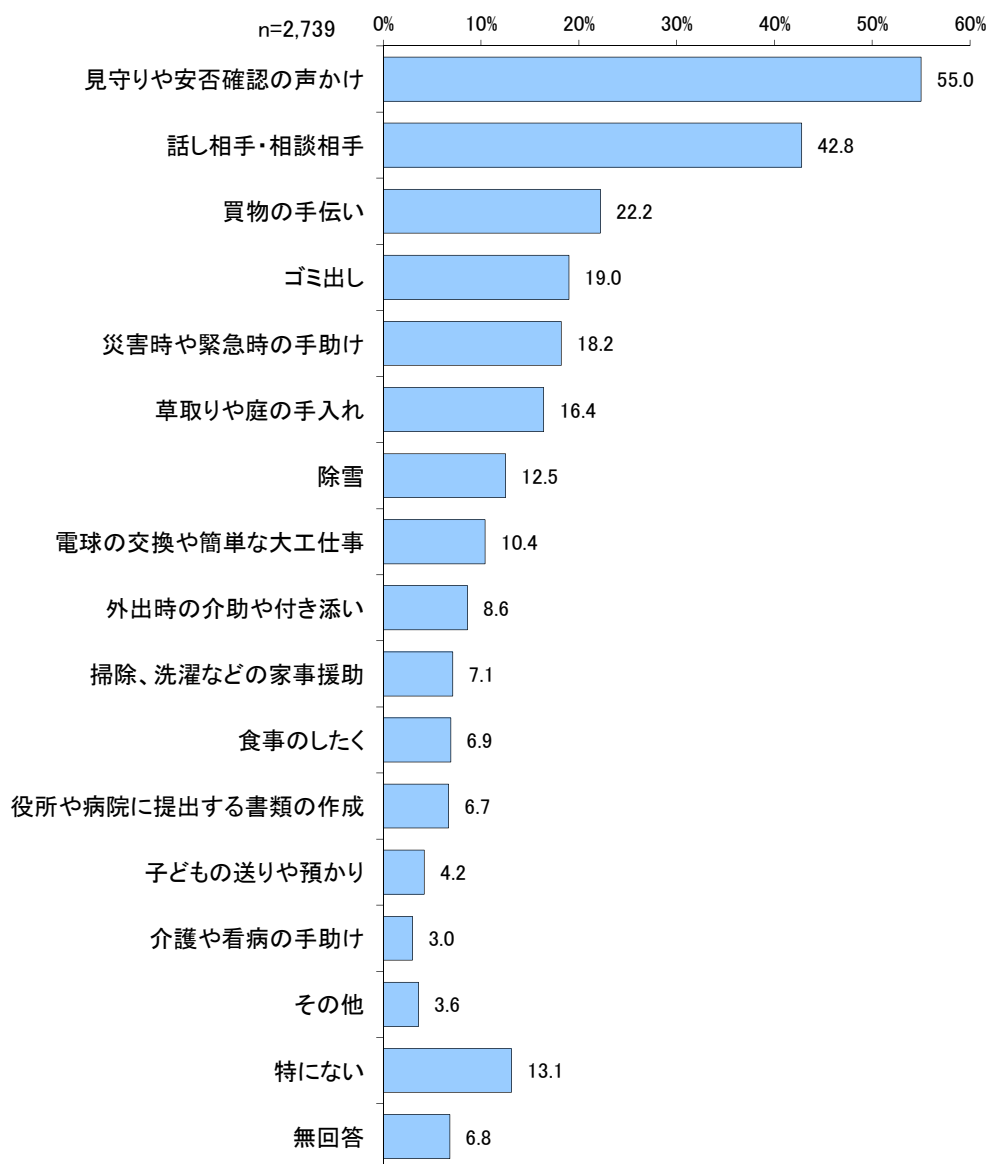


家族や友人・知人以外の相談相手について、「医師・歯科医師・看護師」と回答した人の割合が30.9%と最も高く、「民生委員」(20.7%)、「地域包括支援センター・役場」(18.3%)、「自治会・町内会」(10.8%)が続いている。

一方、「そのような人はいない」と回答した人の割合が25.7%となっている。

問6-6 お隣やご近所に、高齢や障がい、子育てなどで困っている人（家庭）がいた場合、あなたはどのような手助けができますか。【〇はいくつでも】

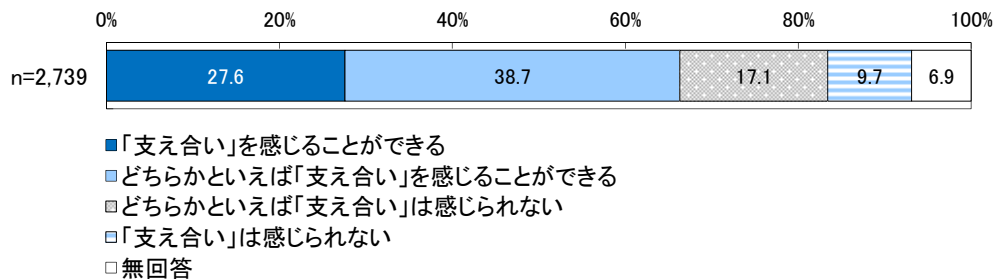
【近所の困っている人にできると思う手助け】



近所の困っている人にできると思う手助けについて、「見守りや安否確認の声かけ」と回答した人の割合が55.0%と最も高く、「話し相手・相談相手」(42.8%)、「買物の手伝い」(22.2%)が続いている。

問6-7 あなたのお住いの地域では、「地域における支え合い」（ご近所同士で困ったときに協力し合ったり、助け合ったりすること）を感じることができますか。【〇は1つ】

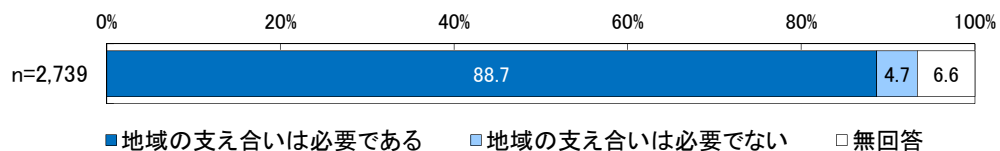
【「地域における支え合い」の感じ方】



「地域における支え合い」の感じ方について、『「支え合い」を感じることができる』（「支え合い」を感じることができる）＋「どちらかといえば「支え合い」を感じることができる」と回答した人が66.3%、『「支え合い」を感じられない』（「支え合い」は感じられない）＋「どちらかといえば「支え合い」は感じられない」と回答した人の割合が26.8%となっている。

問6-8 あなたは「地域における支え合い」についてどのようにお考えですか。【〇は1つ】

【「地域における支え合い」への考え】



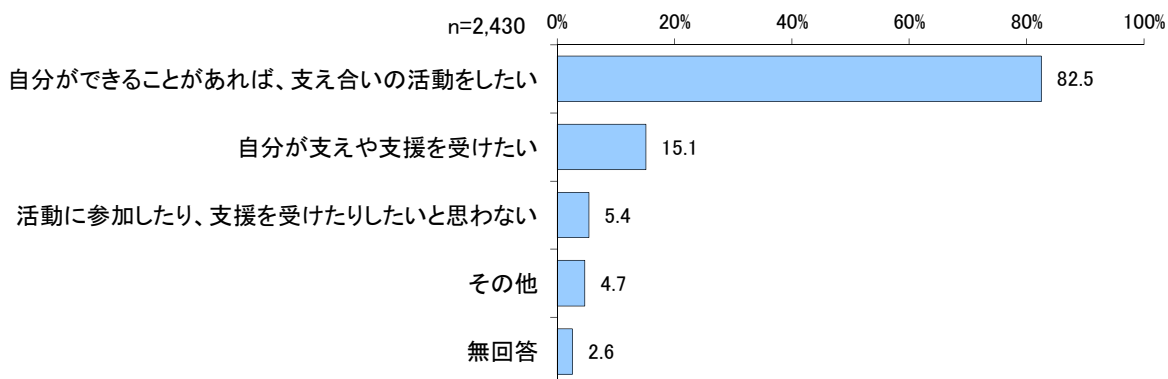
「地域における支え合い」への考えについて、「地域の支え合いは必要である」と回答した人の割合が88.7%となっている。

問6-8で「1 地域の支え合いは必要である」と回答した人のみ回答

問6-8-1 あなたは「地域における支え合い」にどのように関わりたいですか。

【〇はいくつでも】

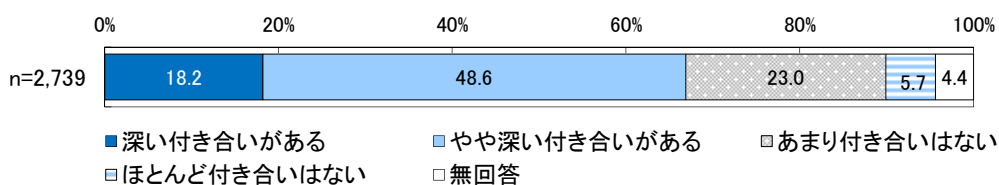
【地域における支え合いへの関わり方】



地域の支え合いは必要であると回答した人の地域における支え合いへの関わり方について、「自分ができることがあれば、支え合いの活動をしたい」と回答した人の割合が82.5%と最も高く、「自分が支えや支援を受けたい」と回答した人の割合が15.1%となっている。

問6-9 あなたは、近所の人と付き合いがありますか。【〇は1つ】

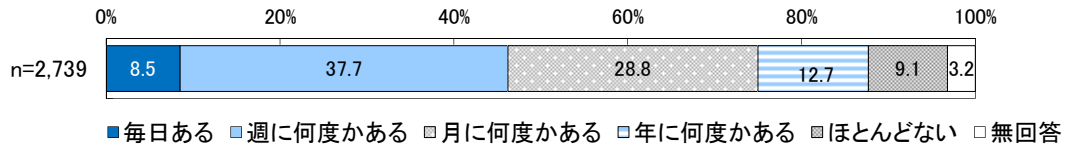
【近所付き合いの程度】



近所付き合いの程度について、『深い付き合いがある』（「深い付き合いがある」＋「やや深い付き合いがある」）と回答した人の割合が66.8%、『付き合いはない』（「ほとんど付き合いはない」＋「あまり付き合いはない」）と回答した人の割合が28.7%となっている。

問6-10 あなたは、友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。【〇は1つ】

【友人・知人と会う頻度】

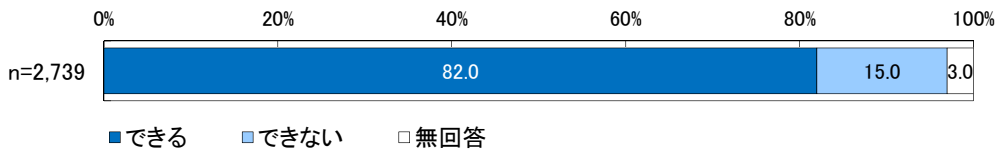


友人・知人と会う頻度について、頻度が高い（「毎日ある」＋「週に何度かある」）人の割合が46.2%となっている。

一方、「ほとんどない」と回答した人の割合が9.1%となっている。

問6-11 あなたは、災害等の緊急時に1人で避難をすることができますか。【〇は1つ】

【緊急時に1人で避難することの可否】

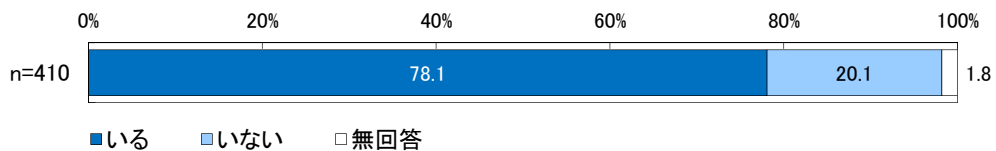


緊急時に1人で避難することの可否について、「できない（避難できない）」と回答した人の割合が15.0%となっている。

問6-11で「2 できない」と回答した人のみ回答

問6-11-1 あなたは、災害等の緊急時に支援してくれる人がいますか。【〇は1つ】

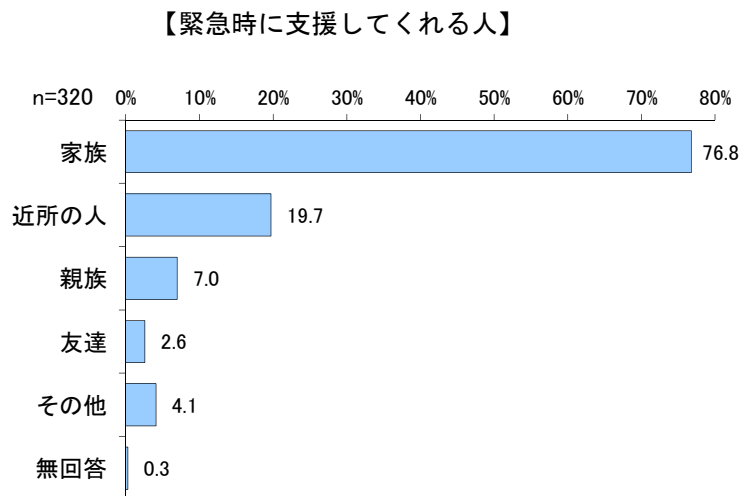
【緊急時に支援してくれる人の有無】



緊急時に1人で避難することができない人のうち、支援してくれる人が「いない」と回答した人の割合が20.1%となっている。

問6-11-1で「1 いる」と回答した人のみ回答

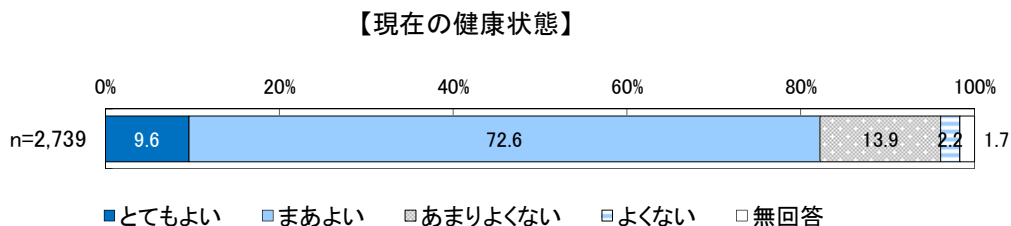
問6-11-2 誰が支援してくれますか。【〇は1つ】



緊急時に1人で避難することができない人を支援してくれる人について、「家族」と回答した人の割合が76.8%と最も高く、次いで「近所の人」(19.7%)が続いている。

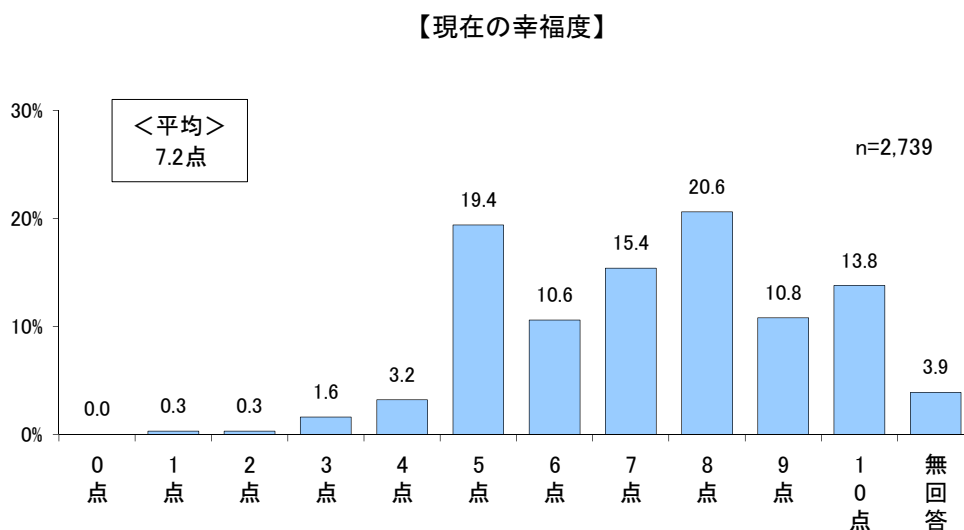
8 健康に関する状況

問7-1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。【○は1つ】



現在の健康状態について、『よい』（「とてもよい」＋「まあよい」）と回答した人の割合が82.2%、『よくない』（「よくない」＋「あまりよくない」）と回答した人の割合が16.1%となっている。

問7-2 あなたは、現在どの程度幸せですか。（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、当てはまる点数に○をしてください。）



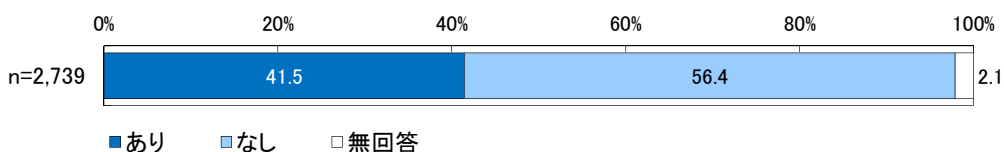
現在の幸福度について、『8点以上』（「8点」＋「9点」＋「10点」）と回答した人の割合が45.2%、『2点以下』（「0点」＋「1点」＋「2点」）と回答した人の割合が0.6%であり、平均7.2点となっている。

■ うつの傾向がある人

問 7-3、問 7-4 で下表のいずれかの選択肢を回答した人が、うつの傾向がある人に該当する。

	設問	該当選択肢
問 7-3	1 か月間に気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったことがあるか	1 はい
問 7-4	1 か月間に物事に興味がわからない、心から楽しめない感じがよくあったか	1 はい

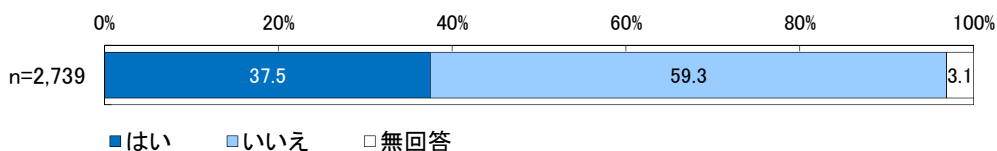
【うつの傾向】



うつの傾向がある人の割合が 41.5%となっている。

問 7-3 あなたは、この 1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。【〇は 1 つ】

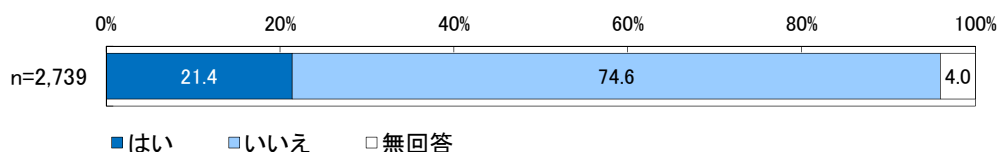
【気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになった経験の有無】



気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになった経験の有無について、「はい（あった）」と回答した人の割合が 37.5%となっている。

問 7-4 あなたは、この 1 か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。【〇は 1 つ】

【物事に対して興味がわからない、心から楽しめなかった経験】

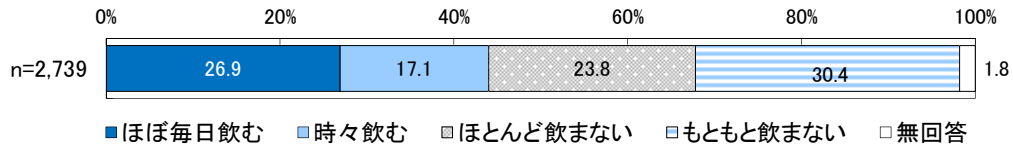


物事に対して興味がわからない、心から楽しめなかった経験の有無について、「はい（あった）」

と回答した人の割合が 21.4%となっている。

問7-5 あなたは、お酒は飲みますか。【〇は1つ】

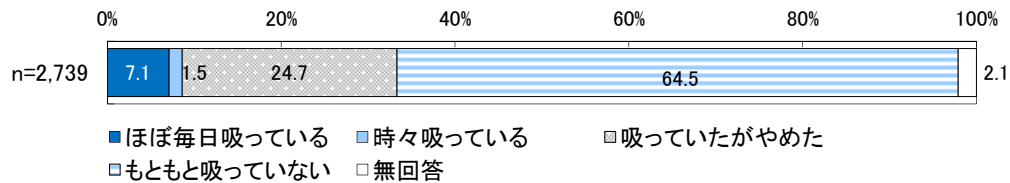
【飲酒状況】



飲酒状況について、『飲む』（「ほぼ毎日飲む」＋「時々飲む」）と回答した人の割合が44.0%となっている。

問7-6 あなたは、タバコは吸っていますか。【〇は1つ】

【喫煙状況】

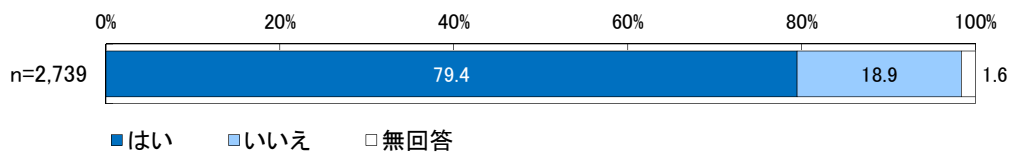


喫煙状況について、『吸っている』（「ほぼ毎日吸っている」＋「時々吸っている」）と回答した人の割合が8.6%となっている。

問7-7 あなたは、定期的に、病院および診療所（歯科医院以外）に通院していますか。

【〇は1つ】

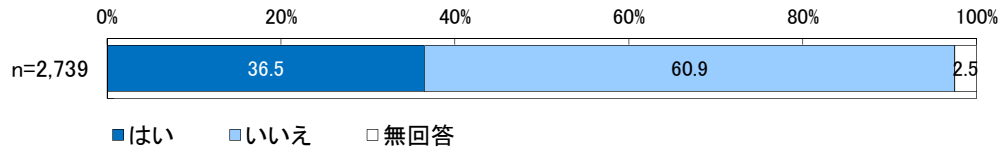
【病院・診療所への定期的な通院の有無】



病院・診療所への定期的な通院の有無について、「はい（通院している）」と回答した人の割合が79.4%となっている。

問7-8 あなたは、定期的に、歯科医院に通院していますか。【〇は1つ】

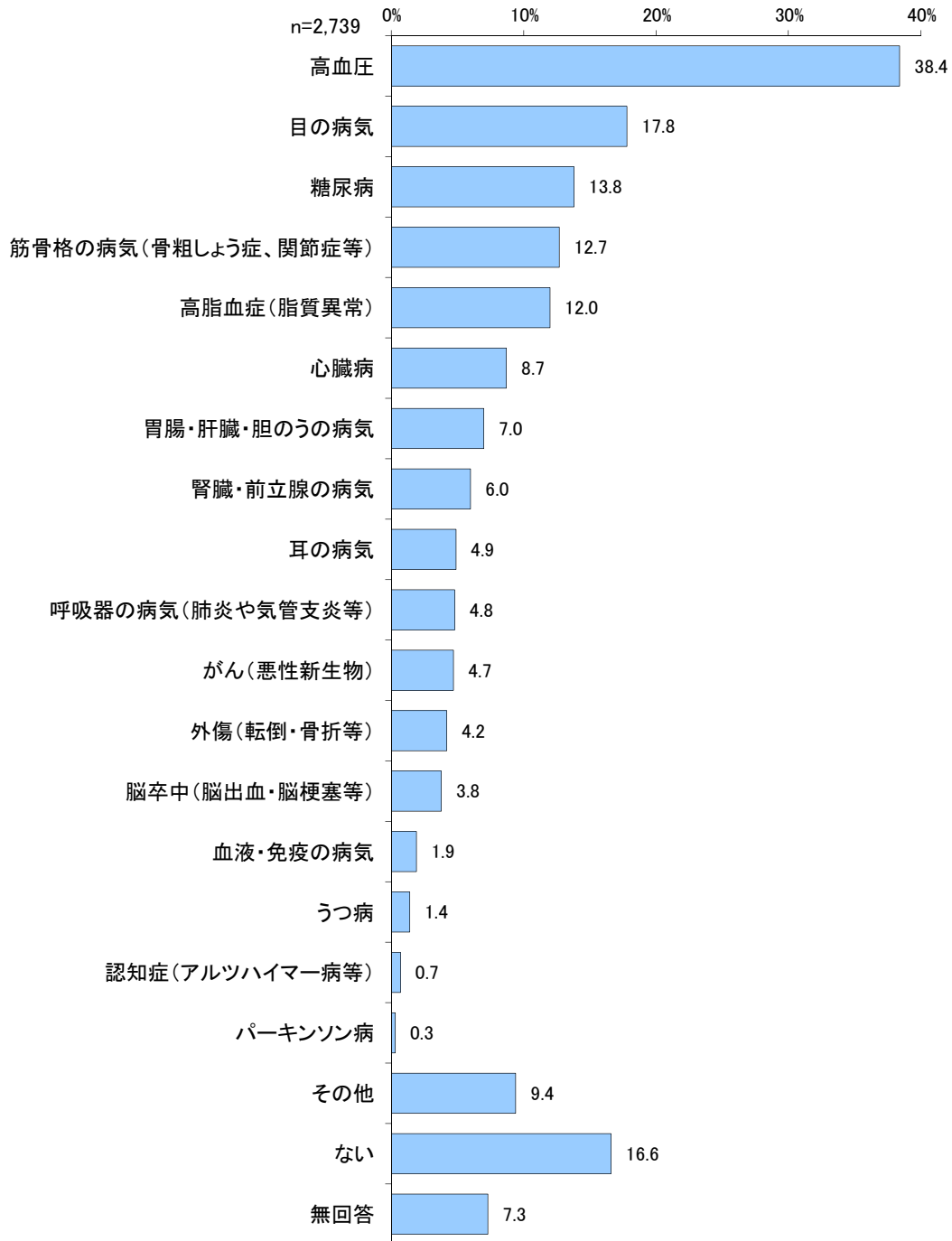
【歯科医院への定期的な通院の有無】



歯科医院への定期的な通院の有無について、「はい（通院している）」と回答した人の割合が36.5%となっている。

問7-9 あなたは、現在治療中、または後遺症のある病気がありますか。【〇はいくつでも】

【現在治療中、または後遺症のある病気】

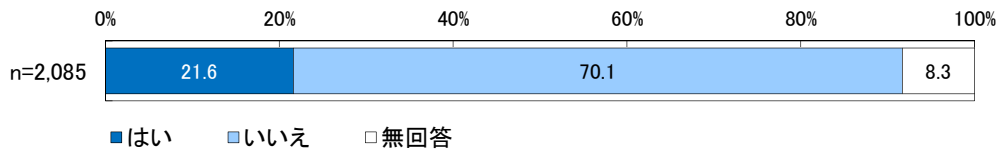


現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」と回答した人の割合が38.4%と最も高く、「目の病気」(17.8%)、「糖尿病」(13.8%)、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」(12.7%)、「高脂血症(脂質異常)」(12.0%)が続いている。

問7-9で「2」～「19」と回答した人（病気がある人）のみ回答

問7-9-1 回答された病気で、日常生活に支障がある病気がありますか。【〇は1つ】

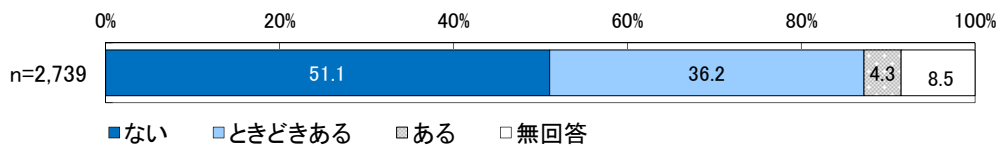
【日常生活に支障がある病気の有無】



現在治療中、または後遺症のある病気がある人のうち、日常生活に支障がある病気の有無について、「はい（ある）」と回答した人の割合が21.6%となっている。

問7-10 あなたは、尿もれや尿失禁がありますか。【〇は1つ】

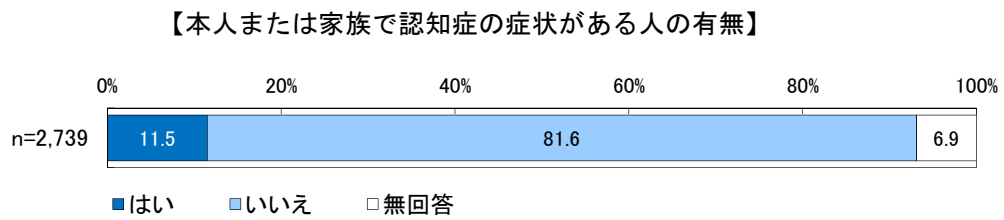
【尿もれや尿失禁の有無】



尿もれや尿失禁の有無について、「ある」と回答した人の割合が4.3%となっている。

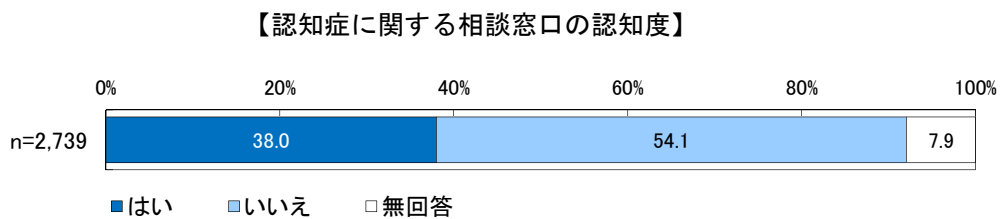
9 認知症

問 8-1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。【〇は1つ】



本人または家族で認知症の症状がある人の有無について、「はい（ある・いる）」と回答した人の割合が 11.5%となっている。

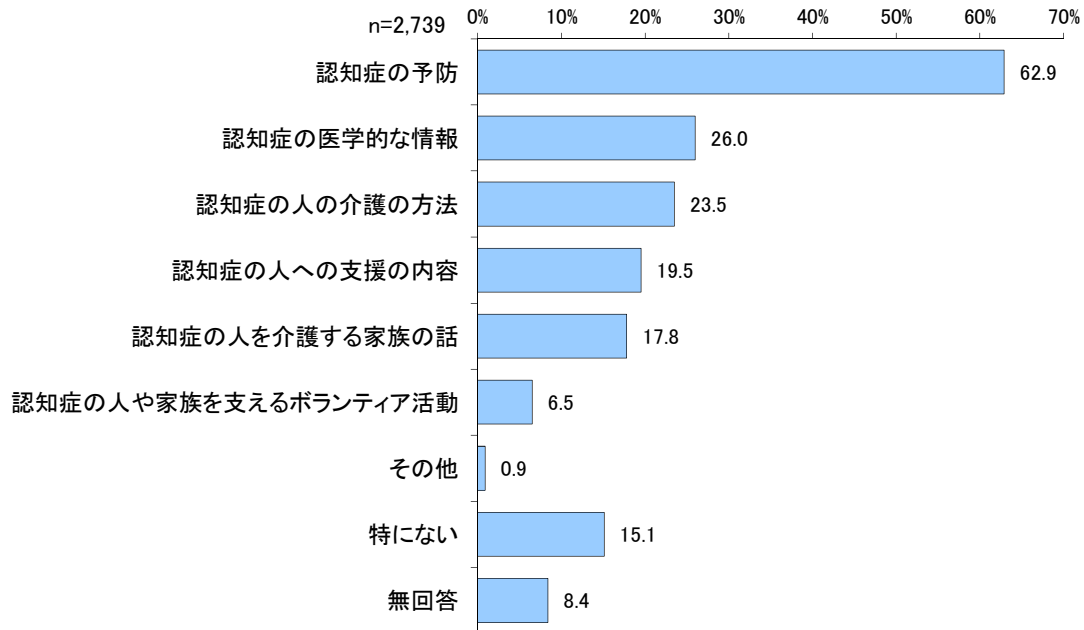
問 8-2 認知症に関する相談窓口を知っていますか。【〇は1つ】



認知症に関する相談窓口の認知度について、「はい（知っている）」と回答した人の割合が 38.0%となっている。

問8-3 あなたは、認知症についてどのようなことに関心がありますか。【〇はいくつでも】

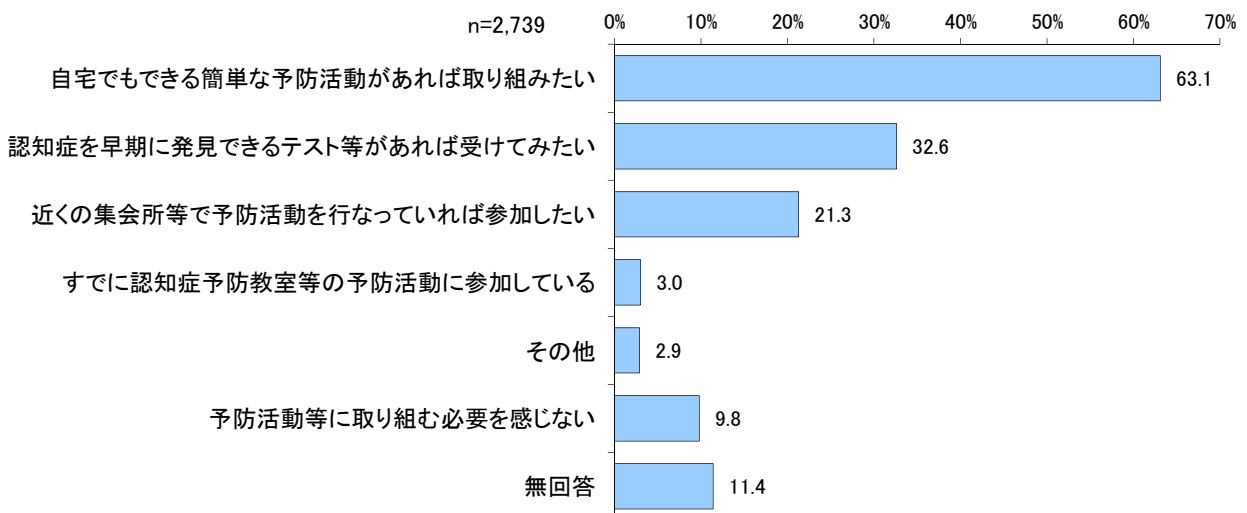
【認知症に関して関心のあること】



認知症に関して関心のあることについて、「認知症の予防」と回答した人の割合が62.9%と最も高く、「認知症の医学的な情報」(26.0%)、「認知症の人の介護の方法」(23.5%)が続いている。

問8-4 認知症の予防についてどのように考えていますか。【〇はいくつでも】

【認知症の予防に対する考え】



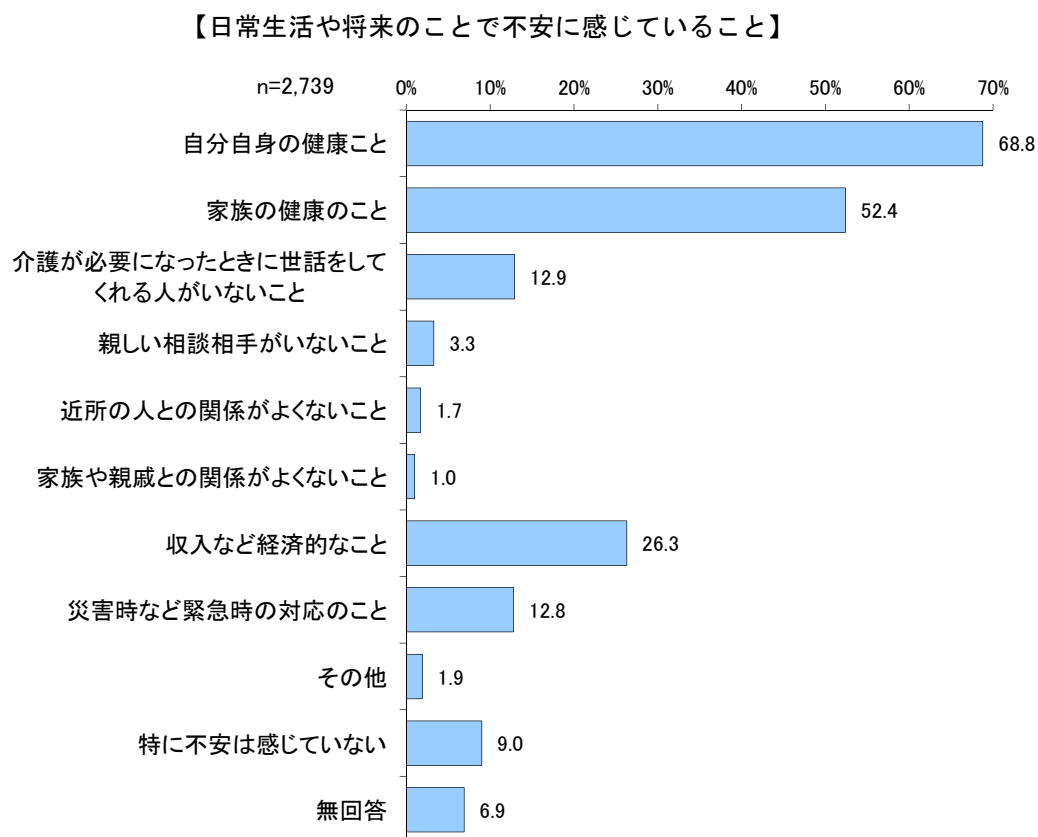
認知症の予防に対する考えについて、「自宅でもできる簡単な予防活動があれば取り組みたい」と回答した人の割合が63.1%と最も高く、「認知症を早期に発見できるテスト等があれば受けてみたい」(32.6%)、「近くの集会所等で予防活動を行っていれば参加したい」(21.3%)

が続いている。

10 今後の暮らしや不安

問9-1 あなたは、日常生活や将来のことで、不安に感じていることはありますか。

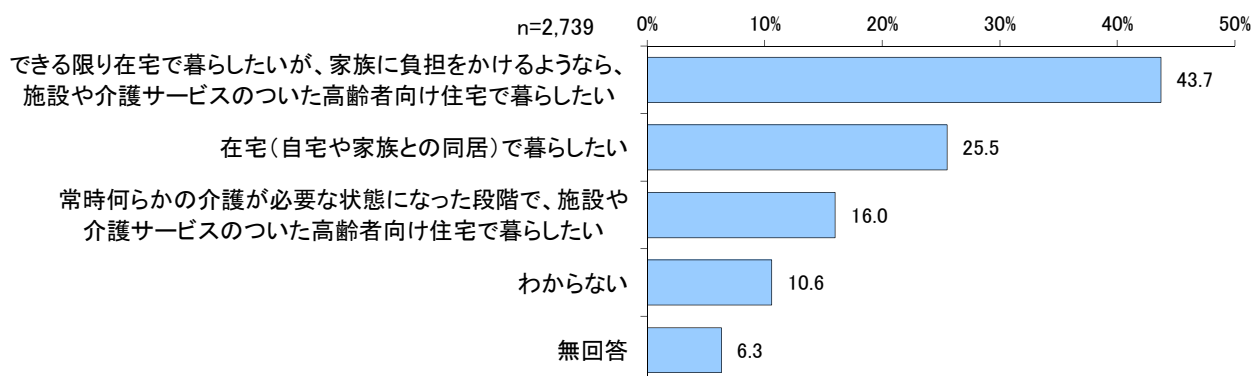
【〇はいくつでも】



日常生活や将来のことで不安に感じていることについて、「自分自身の健康のこと」と回答した人の割合が68.8%と最も高く、「家族の健康のこと」(52.4%)、「介護が必要になったときに世話をしてくれる人がいないこと」(12.9%)が続いている。

問9-2 将来、介護が必要な状態になったとき、介護を受けて暮らすとしたら、どこで暮らしたいですか。【〇は1つ】

【介護が必要になった場合の希望】

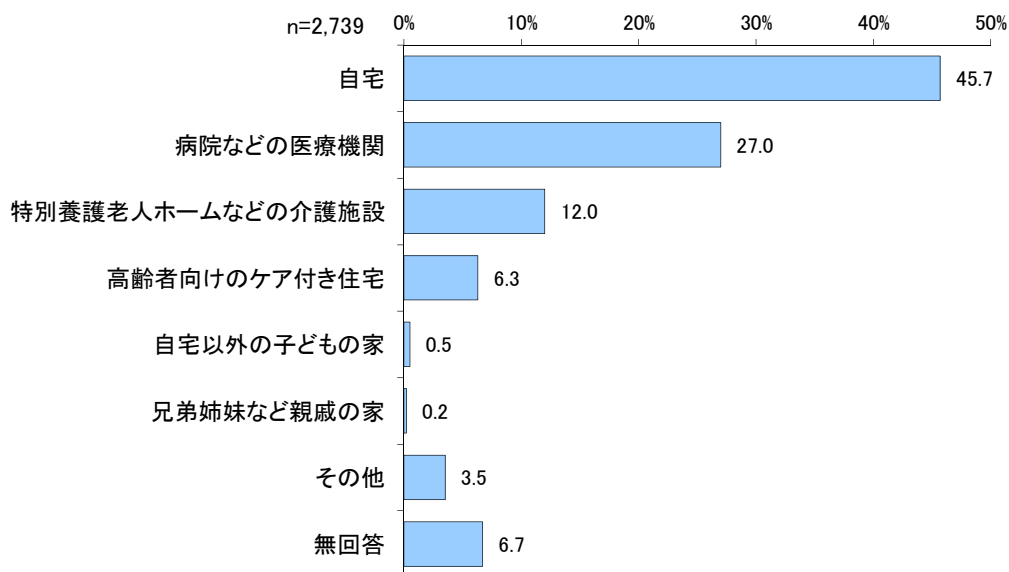


介護が必要になった場合の希望について、「できる限り在宅で暮らしたいが、家族に負担をかけるようなら、施設や介護サービスのついた高齢者向け住宅で暮らしたい」と回答した人の割合が43.7%と最も高く、「在宅(自宅や家族との同居)で暮らしたい」(25.5%)、「常時何らかの介護が必要な状態になった段階で、施設や介護サービスのついた高齢者向け住宅で暮らしたい」(16.0%)が続いている。

問9-3 今後、治らない病気や寿命が近づいたとき、どこで最期を迎えたいですか。

【〇は1つ】

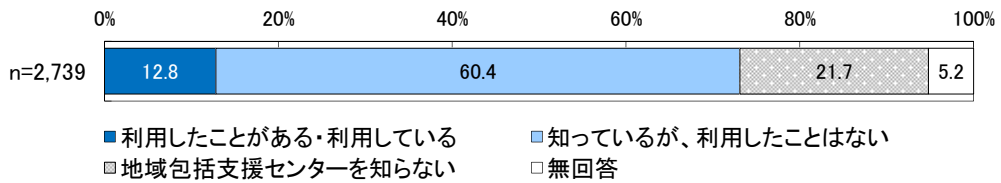
【人生の最期を迎えたい場所】



人生の最期を迎えたい場所について、「自宅」と回答した人の割合が45.7%と最も高く、「病院などの医療機関」(27.0%)、「特別養護老人ホームなどの介護施設」(12.0%)が続いている。

問9-4 あなたは、高齢者の介護や健康などの不安や悩みを相談できる「役場保健課地域包括支援センター」を利用したことはありますか。【〇は1つ】

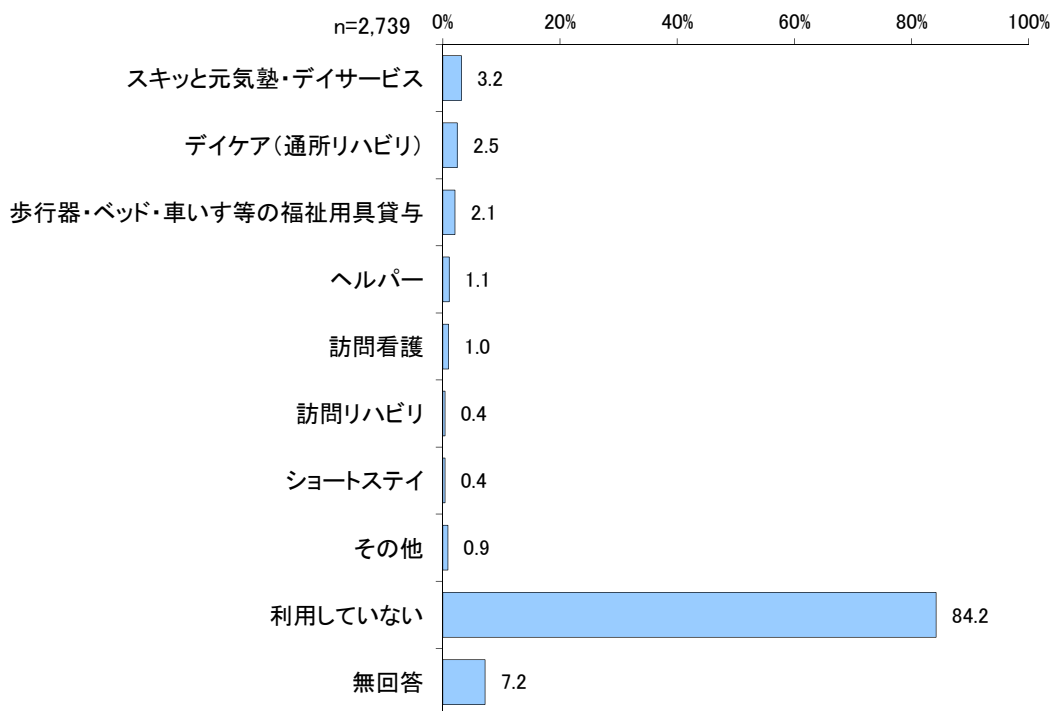
【役場保健課地域包括支援センターの利用状況】



役場保健課地域包括支援センターの利用状況について、「利用したことがある・利用している」と回答した人の割合が12.8%、「知っているが、利用したことはない」と回答した人の割合が60.4%と、知っている人の割合が73.2%となっている。

問9-5 あなたは、次のサービスを利用していますか。【〇はいくつでも】

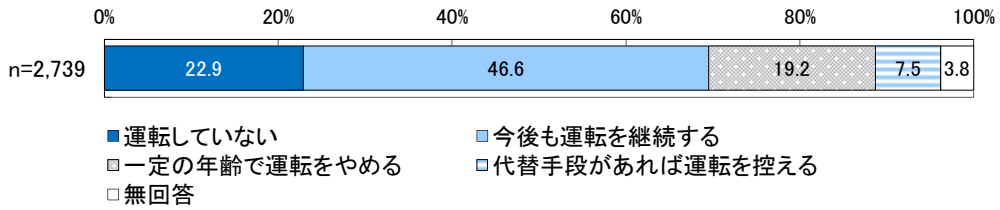
【サービスの利用状況】



サービスの利用状況について、「利用していない」と回答した人の割合が84.2%となっている。

問9-6 あなたは、自動車の運転をしていますか。また運転をしている方はいつまで続けたいですか。【〇は1つ】

【自動車の運転状況】

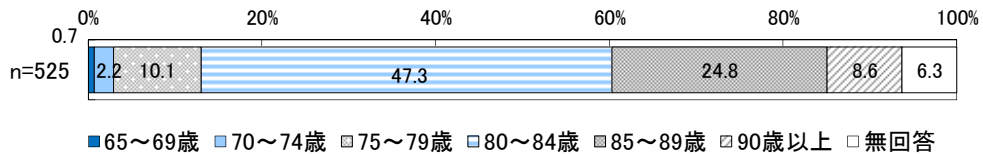


自動車の運転状況について、「今後も運転を継続する」と回答した人の割合が46.6%となっている。

問9-6で「3 一定の年齢で運転をやめる」と回答した人のみ回答

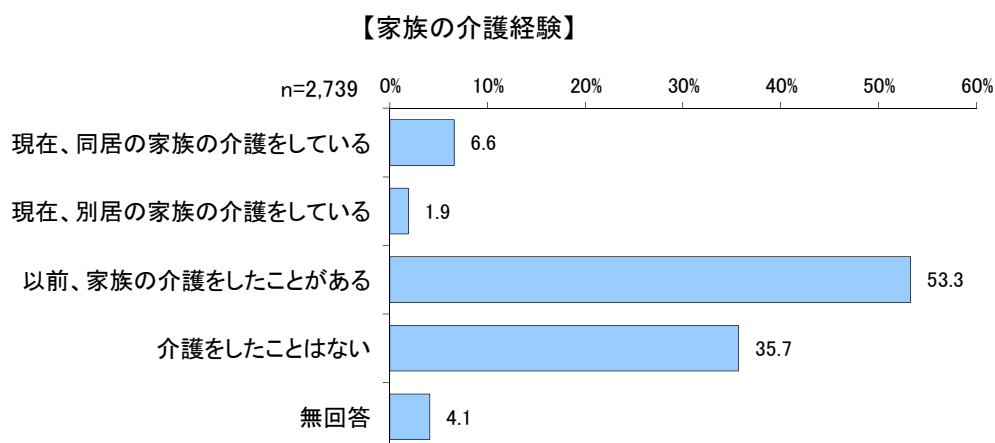
問9-6-1 運転をやめる年齢をお答えください。【年齢を記入】

【運転をやめる年齢】



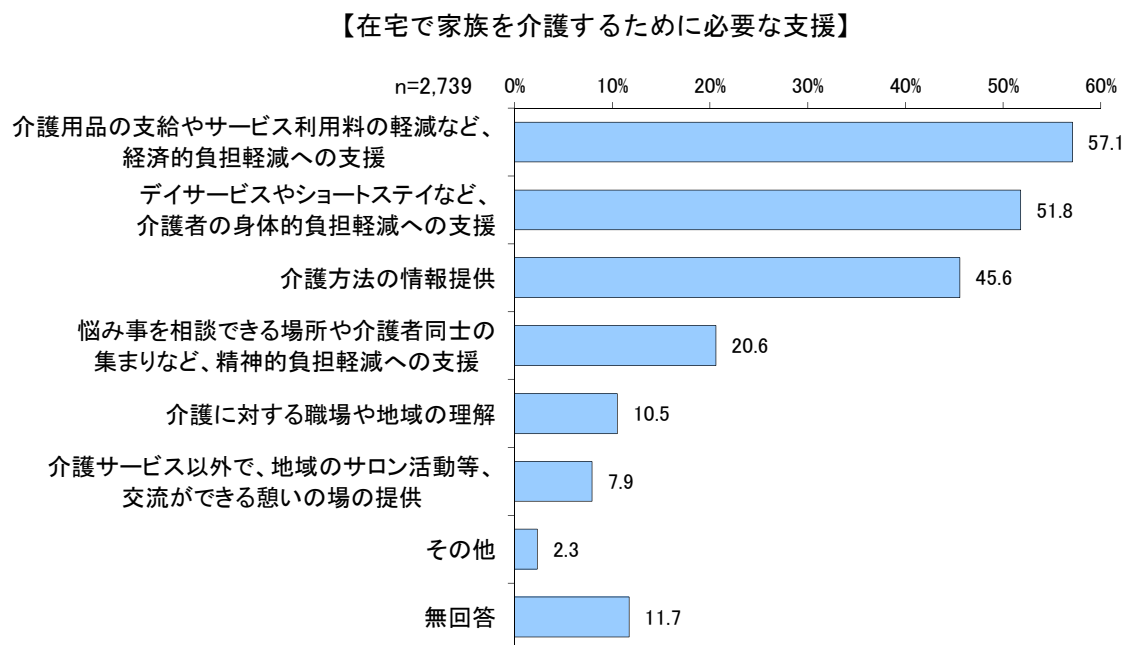
一定の年齢で運転をやめると回答した人のその年齢について、「80～84歳」と回答した人の割合が47.3%と最も高く、「85～89歳」(24.8%)が続いており、80歳未満の回答をした人は13.0%となっている。

問 9-7 あなたは、家族の介護をしたことがありますか。【〇はいくつでも】



家族の介護経験について、『介護経験がある』（「現在、同居の家族の介護をしている」＋「現在、別居の家族の介護をしている」＋「以前、家族の介護をしたことがある」）と回答した人の割合が 61.8%となっている。

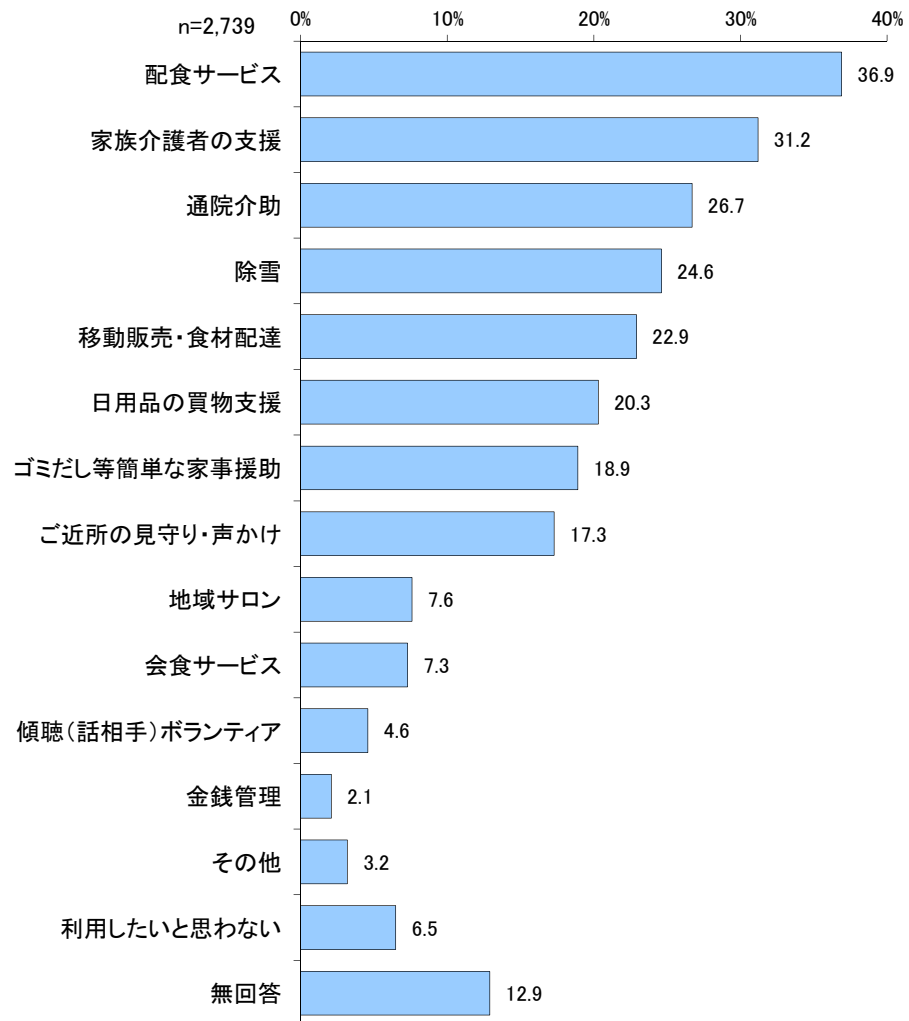
問 9-8 あなたは、在宅で家族を介護するためには、どのような支援が必要だと思いますか。【〇は主なもの3つまで】



在宅で家族を介護するために必要な支援について、「介護用品の支給やサービス利用料の軽減など、経済的負担軽減への支援」と回答した人の割合が 57.1%と最も高く、「デイサービスやショートステイなど、介護者の身体的負担軽減への支援」（51.8%）、「介護方法の情報提供」（45.6%）が続いている。

問9-9 在宅生活を続けるうえで、どのような生活支援があれば利用したい、または今後利用したいと思いますか。【〇はいくつでも】

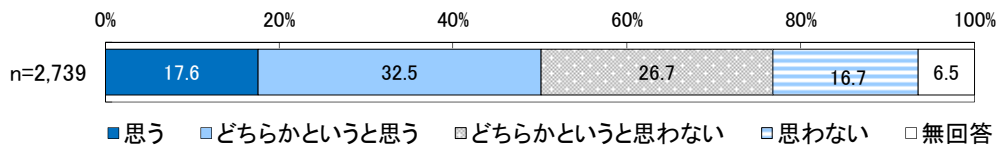
【在宅生活を続けるうえで利用したい生活支援】



在宅生活を続けるうえで利用したい生活支援について、「配食サービス」と回答した人の割合が36.9%と最も高く、「家族介護者の支援」(31.2%)、「通院介助」(26.7%)、「除雪」(24.6%)、「移動販売・食材配達」(22.9%)、「日用品の買物支援」(20.3%)が続いている。

問9-10 あなたの住まいの地域は、高齢になっても自宅での生活を安心して継続することができる地域だと思いますか。【〇は1つ】

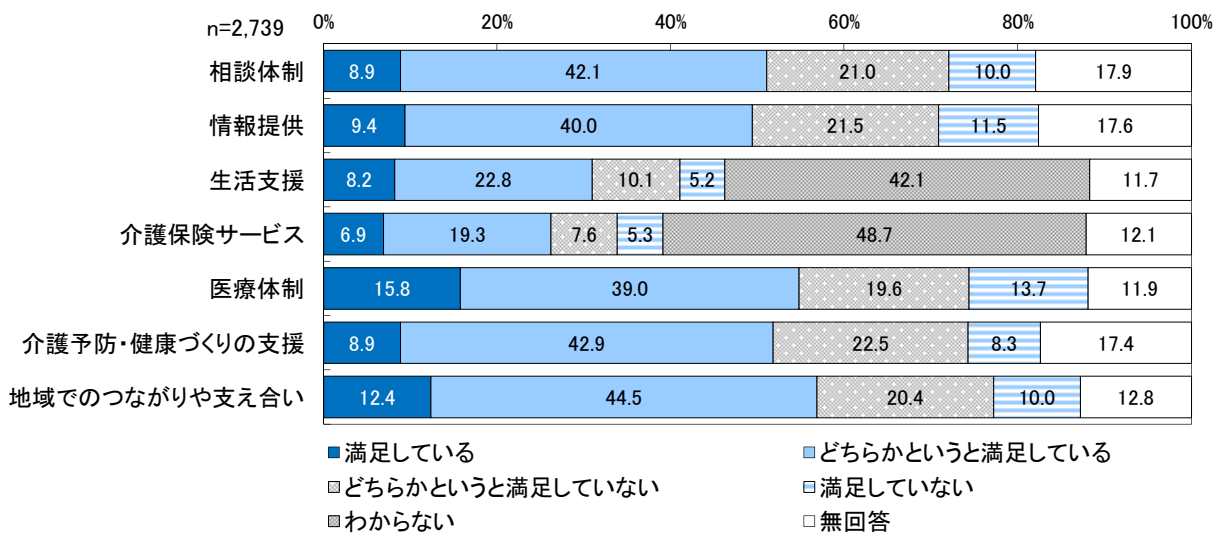
【高齢になっても自宅生活を継続できる地域だと思うか】



高齢になっても自宅生活を継続できる地域だと思うかについて、『思う』（「思う」＋「どちらかというと思う」）と回答した人の割合が50.1%、『思わない』（「思わない」＋「どちらかというと思わない」）と回答した人の割合が43.4%となっている。

問9-11 高齢になっても住み慣れた地域や自宅での生活を安心して継続するために、以下の（１）～（７）について満足していますか。【〇は1つ】

【各支援体制の満足度】



各支援体制の満足度について、『満足している』（「満足している」＋「どちらかという満足している」）と回答した人の割合は、「相談体制」、「医療体制」、「介護予防・健康づくりの支援」、「地域でのつながりや支え合い」の項目で5割を超えている。

また、いずれの項目についても、『満足している』と回答した人の割合が『満足していない』（「満足していない」＋「どちらかという満足していない」）と回答した人の割合を上回っている。